

七高同窓会だより

第40号



七尾高校創立120周年記念式典等のご案内

【記念式典】

日時 2019年9月21日(土) 受付 9:30より
場所 七尾高等学校 式典 10:00より
(第一体育館) 講演会 12:30より
～ノーベル物理学賞受賞 東京大学宇宙線研究所
所長・教授の梶田隆章先生による講演会～

【七尾高校同窓会】

日時 2019年9月22日(日) 総会 10:30より
祝賀会 12:00より
場所 和倉温泉「あへの風」TEL0767-62-3333

申込/問合せ 同期の理事・評議員または七尾高校同窓会事務局まで

■目次

ご挨拶	2
創立120周年記念事業のお知らせ	3
七尾高校同窓会総会・懇親会	4
地区同窓会だより	5
叙勲・同窓会役員一覧	11
期別同窓会開催のご報告	14
母校は今	23
大会結果	24
120周年記念協賛金	26
令和元年度の同窓会開催予定	28

第25回七尾高校同窓美術会展

会期 9月21日(土)～23日(月・祝)
会場 石川県七尾美術館



ご挨拶

七尾高校は明治の創立より大正、昭和、平成そして令和と歴史の新しい頁が開かれました。

学校では新校長の山口和人(高31)先生が着任されました。正門前の桜が満開の4月8日に新入生240名を迎える入学式が挙行され、学校への期待に溢れた保護者の方々が入学者の倍を数える出席状況でした。

令和元年6月に富山同窓会が新設される事となりました。10年前、同窓会長の佐原吉博先生が関東、関西、中京、金沢、本部に加え七尾高校への進学を後押し、同窓会の発展のため能登地区に羽咋宝達志水地区、中能登町、志賀町、六水町、能登町珠洲市、輪島市の地区同窓会を新設されました。今回もまた佐原先生のご尽力により同窓会組織が拡大する事となり、これで同窓会は全国に十二の地区拠点を持つこととなり創立120周年に華を添えて頂く事となりました。

本年の記念ワードを生徒諸君に募集したところ表紙写真のように「七高



ご挨拶

同窓会会員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、能登地区はもろろんのこと、全国各地の各界各層でご活躍の皆様からの物心両面にわたるご支援に対し、心より感謝と御礼を申し上げます。次第であります。

この4月、ご縁をいただき、母校の校長を拝命致しました。身に余る光栄と感じるとともに、責任の重大さに身の引き締まる思いであります。もとより、浅学非才であることは自他共に認めることでもありますので、皆様方のご理解、ご協力、何卒よろしくお願い致します。

ご承知の通り、本校は、平成から令和への改元が行われる本年、創立120周年を迎えます。改めて、先人が営々と築いてこられた歴史や伝統の重みに思いを致すとき、それは、単なる伝統の継承にとどまらず、不断に、時代の先を読み、あるべき学校の姿を追求し、進化発展の歩みであったと思えます。本年9月21日に創立120周年記念式典が本校で、翌22日には記念祝賀会が和倉温泉「あえの風」で開催されることになっておりますので、

同窓会会長 津田 文雄 (高20)

大還暦 未来に輝け七ツ星」と名付けてもらいました。120周年の日程や記念事業の詳細は表紙並びに左頁に記載致しました。事業実施のため実行委員会が入念に企画し、生徒の皆さんと共に課題をクリアしながら9月を迎えたいと考えております。

120周年を契機として同級生で卒業後何周年を機会とした同期会を、また還暦、古希、喜寿、傘寿、米寿、卒寿など長寿を祝う会、さらには部活動の歴史を紐解き部活同窓会をどしどし開催して頂きたいと願っております。そこで、七尾駅周辺並びに和倉温泉で「同窓生が経営する宿泊施設」(22頁)をご紹介させて頂きますのでご利用願えれば幸いです。

なお、この5月の関西同窓会を皮切りに地区同窓会にお伺いし皆様とお会い出来るのを楽しみにしております。また、9月22日、120周年記念同窓会の総会・懇親会にご参加をお願い申し上げ、皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

校長 山口 和人 (高31)

多数の同窓会会員の皆様のご参集を心よりお願い申し上げます。

さて、現在、母校の後輩生徒諸君は、先輩が築かれた「文武両道」「七高精神」の伝統のもと、少子化・人口減少が進む能登地区の活性化の担い手となるべく、日々の勉学や部活動に真摯に打ち込んでおります。

昨年度は、部活動では、県総体で男子団体優勝を果たしたソフトテニス部をはじめ、陸上競技部、放送局、SSC部、吟詠剣詩舞部門が全国大会に出場し、全国に「七高」の名を轟かせました。また、昨年度の県高体連の学校別年間ランキングは第6位となり、上位進出となりました。

今春の入試では、難関大学に18人、金沢大学には31名が合格し、国公立大学の合格者数は161名となり、過去10年間で2番目の多数となり健闘しました。高い志の実現に向けて粘り強く学習に励んだ生徒と親身な指導、支援に当たった教師、保護者の努力の成果と受け止めております。

最後になりましたが、会員の皆様のご多幸とご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。

石川県立七尾高等学校 創立120周年記念事業のお知らせ



創立120周年記念事業 実行委員長

三 浦 光 雄

史上最大の大型連休中に元号が平成から令和になり、新天皇陛下、皇后陛下が即位されました。雅子皇后妃殿下の祖父君の小和田毅夫先生が文部省辞令で教頭として昭和4年に七尾中学に着任し、間もなく長女が誕生しましたが直ぐにお亡くなりになり、その悲しい思いを11句短歌にして読まれております。その一句「めぐし子の棺送りて吹雪する野辺の細道妻と我がゆく」です。当時アメリカニューヨークで国連大使を退官直前の小和田恒氏に七尾中学30年史に掲載されていたものを創立100周年記念史編集委員長の坂井淳氏(中40)が送られ「私に姉がいたのか!」と驚かれ「父がお世話になった七尾にどうしても行かねばならない」と講演講師を快諾いただきました。記念講演日が近づいてきた頃に、実行委員会副会長・中学部会長の木谷秀雄氏(中46)の奥様、木谷文子氏(高2)が皇后陛下、雅子妃殿下のご成婚の十二単姿の見事な又多呂人形「皇雅雛」を制作し「小和田大使ご夫妻に差し上げたい」とお持ちになりました。講演会場の七尾サンライズプラザ応接室にセツトし、100周年実行委員長の杉野芳人氏(高1)がその旨を伝える計画でしたが、「十二単姿の皇雅雛を眺めるお姿を見て、お子様が誕生しておられないの言えなかった。お子様が誕生した時に差し上げよう」ということになりました。その後、誕生された愛子さまは今では中学生となられ、健やかに成長されました。現



創立100周年記念
小和田ご夫妻のご来校に寄せて「皇雅雛」

在も「皇雅雛」は校長室に大切に保管されています。
明治、大正、昭和、平成、令和と大先輩の方々が築き上げてこられた母校は「大還暦」を迎えることとなります。現役生徒、同窓生、教職員、PTAが一体となってテーマ「七高大還暦」未来(あす)に輝け七ツ星」のもと記念事業と記念式典、記念講演の準備を進めているところです。同窓生の皆様方には9月22日(日)和倉温泉「あえの風」にて本部同窓会総会・懇親会さらに期別同窓会にご参加下さいますようお願い申し上げます。

実行委員会 組織表

同窓会会長	津田文雄 (高20)	実行委員長	三浦光雄 (高16)
学 校 長	山口和人 (高31)	副実行委員長	山本登紀男 (高23)
P T A 会長	伊藤隆行 (高42)		

	委 員 長	委 員
名簿委員会	大岩為一 (高17)	窪きよ美 (高37) 関軒明宏 (高40)
近十年史委員会	今村七郎 (高13)	前山英規 (高39) 今井 徹 (高42)
記念式典委員会	伊藤隆行 (高42)	(P T A)

記念事業委員会	委 員 長	小川幸彦 (高26) 木村静夫 (高40)
会員講演会	魚岸志乃富 (高23)・佐原博之 (高33) 長谷川明子 (高34)・山崎香織 (高35)	
祝 賀 会	久保 聡 (高27)・内田幸子 (高32) 林 寿嗣 (高48)	
美 術 展	木本峰生 (高6)・今井 寛 (高17)	
記 念 事 業	北原良彦 (高27)・岡田翔太郎 (高61)	
組 織	鯨目 剛 (高30)・藤澤 恒 (高41) 津田 晃 (高41)・政浦義輝 (高47)	

会 計	坂本 靖 (事務長)	監 事	所司久雄 (高20) 佐原加津美 (高27)
事 務 局	中澤 賢 (高34)・樋上哲也 (高36) 笠間路行 (高34)・山本幸平 (高58) 濱岡駿一 (高60)・百海佳代 (高60) 谷内真喜子		

～七尾高校創立120周年 記念事業～

1. 記念式典等

- 9月21日(土) 会場：七尾高校第一体育館
◆記念式典 10時から
◆記念講演 12時30から(講演60分、質疑応答15分)

【講師】 梶田隆章 先生

<プロフィール>
1959年生まれ。東京大学宇宙線研究所長・教授。
「ニュートリノ質量の存在を示すニュートリノ振動の発見」により、2015年にノーベル物理学賞を受賞した。

2. 記念事業

- (1) 教育環境整備事業
- (2) 記念モニュメントの製作
- (3) 「同窓会会員名簿(令和元年版)」発行
- (4) 七尾高校「近十年史」発行(創立110周年から10年の歩み) etc.

3. 記念祝賀会等

- 9月22日(日) 会場：和倉温泉「あえの風」
◆同窓会総会 10時30分から
◆祝賀会 12時から〔会費8,000円〕

4. 第25回七尾高校同窓美術会展

9月21日(土)～23日(月) 会場：石川県七尾美術館

<記念ご寄付>

- ・野球バックゲージ1台 姥浦昭二様(高11)
- ・ボート シングルスカル1艇、オール1セット 三谷史生様(高17)
- ・救命ボート1艇

七尾高校同窓会 地区連絡協議会・総会・懇親会

平成30年度七尾高校同窓会総会・懇親会が、9月23日(日)、七尾市和倉温泉「あえの風」で開催されました。県内外から約300名もの同窓生が集い、旧交を温めながら、母校の将来について思いを馳せました。

■地区連絡協議会

総会に先立ち、9時30分より、地区連絡協議会がもたれ、各地区同窓会の代表が同窓会運営に関して意見交換を行いました。新たな地区同窓会設立をはじめとする同窓会組織の拡充や学校と連携した「チーム学校」づくりのあり方、また、創立120周年事業への協力体制について活発な議論がなされました。

■総会

総会は11時30分より田中道夫議長(高23)の進行により開催されました。

冒頭に大島尚文学校長(高29)より、同窓生の皆様からの温かいご支援に対して感謝の言葉が述べられました。その中で、文部科学省のSSH事業や県のNSH事業における海外研修や部活動など、様々な場面において支援を受け、着実に教育成果を上げているとの

報告がありました。

総会では、前年度の事業・決算報告と併せ、新年度の事業計画・予算案が審議されました。また、今年度に予定されている七尾高校創立120周年式典に向けて、実行委員長三浦光雄氏(高16)と記念事業委員長小川幸彦氏(高26)より計画の概要説明と併せ、ご支援ご協力をお願いがありました。

■懇親会

懇親会は12時30分、内田幸子氏(高32)、林寿嗣氏(高48)お二人の司会により幕を開けました。物故者へ黙祷が捧げられた後、会の盛会と参加者のご清栄を祈念して岡田由美子氏(高18)と平石ゆかり氏(高38)のお二人が、『松籟譜』の箏演奏でオープニングを飾りました。

挨拶では、津田文雄会長(高20)より、七尾高校創立120周年事業に向けての抱負や記念事業の概要についてのお話がありました。続いて大島尚文学校長より、母校の近況報告と併せ、同窓会の支援に対する謝意が述べられました。そのあと来賓としてお越し頂いた歴代学校長佐々木弘明先生(高5)、西村孝之先生(高12)、三浦光雄先生(高16)、八十田至先生

(高20)、山本登紀男先生(高23)、井下守先生(高27)ならびに同窓会顧問の佐原吉博氏(高7)、大林重治氏(高13)がご紹介されました。そして10ある各地区同窓会からご出席の皆様方をご紹介したあと、関東同窓会会長の竹内淳一氏(高25)のご発声で乾杯をしました。

会の中盤には、アトラクションとして元平暢子氏(高37)とその教え子である日下和泉・福田紘子・上坂梨沙・楠悠花・中橋徳子(高70)の5氏による空手道の演武に続き、中西文江氏(高40)による民舞『兼六園松づくし』、そして、藤重美七子氏(高23)と山本祐未氏(高59)のお二人でピアノ伴奏によるソプラノ独唱のご披露と併せ、参加者全員による『ふるさと』の合唱により盛会に華を添えて頂きました。

その後、叙勲の栄に浴された辻口安衛氏(高18)のご紹介、ならびにご挨拶がありました。

恒例の期別最多参加賞は、20名ものご参加を頂きました高23回生で、津田文雄同窓会会長より、明治記念講堂や旧正門などを切手にして収めた『七高メモリアル切手シート』が贈呈されました。また、昨年に引き続き、今年も同窓生のご夫婦でのご参加に感謝し、おしどり参加賞として11組のご夫婦の皆様方へ津田文雄同窓会会長より世界的パティシエの辻口博啓によ

る銘菓『雪吊り』が贈呈されました。

大盛況の中、会の終盤では現役七尾高校応援団とチアリーダーの皆様さんからの応援メッセージがスクリーンに映し出されると、同窓生一同、青春時代を懐かしみながら母校に思いを馳せていました。現役の応援団による応援メッセージのあとは、山本祐未氏による伴奏、同窓生の旗振りの下で、参加者全員が起立して校歌、平常歌の斉唱を行い、会の盛り上がりは最高潮に達しました。

余韻冷めやらぬ中、七尾高校創立120周年実行委員長三浦光雄氏の中締めのご挨拶により、平成30年度同窓会懇親会は盛況のうち幕を閉じました。

次回は、9月22日(日)に今回と同じく和倉温泉「あえの風」を会場に七尾高校創立120周年祝賀会としての開催を予定しています。沢山の同窓生の皆様方のご参加を心よりお待ちしております。



総会 津田文雄同窓会会長挨拶



校歌斉唱



期別最多参加賞 (高23期)



懇親会 オープニング演奏

地区同窓会だより

関東同窓会



会長 高 淳一
同窓会 竹内 (高25)

ご挨拶

一昨年前の会長拝命から行事をワンサイズ終えました。昨年の同窓会には恩師原先生、藤澤先生をお迎えて充実した会となりました。大島校長先生、津田会長が地元の動向と母校の状況をわかりやすく説明して下さいるスピーチには感謝です。関東在住の同窓生約2700人という中で、幹事の皆さんの尽力もあり6月の総会懇親会に2000人の参加がありました。親子夫婦での参加者紹介、古希など節目の年代のお祝い、部活毎の集合などステージはにぎやかなものとなりました。

最近の経済誌によると規模の大きい同窓会は難しくなっているとありますが、七尾高校の強いきずなを嬉しく思います。会場にいる全員の共通体験は、時代は違っても17歳の頃、七尾の校舎でのことです。同窓のネットワークで人生を豊かにしようではありませんか。

さて母校は今年創立120周年を迎えます。明治から新年号まで5つの時代を経てきた歴史は大変誇らしいものです。9月には是非七尾を訪れて記念イベントに参加

るとともに母校の今の雰囲気を感じてみたいと思います。

関東同窓会では普段から直接会うつながらる機会を作る活動を長年続けています。現在はゴルフ、ウォーキング、大相撲観戦、学生対象のキャリア交流会などですが縦の世代同士で懇親する機会ともなっています。また、普段から関東同窓会のFacebookで七尾や同窓会情報が発信されていますが、同窓生であれば誰でも参加可能です。このような情報に触れイベントに参加することで同窓会を身近に感じてくださると幸いです。今年も6月22日(土)市ヶ谷でお会いしましょう。

古希に寄せて



三谷 学 (高19)

家族を別とすれば会社でも町内会でも祝っても変わらない古希を昨年の関東同窓会の中で祝って戴きました。しかも赤ワインのお土産と壇上で記念写真つきで。団塊世代真盛りの19期は卒業生が500名を越え100名余が関東地区に在住していますが1名の参加もなかった時代を経、60才を過ぎた頃から徐々に参加者も増え古希となる53回大会では25名もの参加となりました。

毎回七尾からこの為に参加してくれる同窓生もいます。殆どは複数回の参加でお互いの近況と持ち寄った卒業アルバムを眺めながら思いは高校時代にも及び話の尽きな

い会となりました。総会が終わった後は関東同窓会で用意していただいた2次会に其のまま流れ込み時間の経つのも忘れる程でした。そろそろ後何回参加出来るかと思う年ですが、周りを見れば諸先輩の元気な姿が目立ち19期は漸く半ば、との感じます。帰り際に再開を期し名残り惜しげに別れました。今年も参加します。

関東同窓会に参加して



赤壁奈津子 (高68)

東京の大学に進み、地縁のない生活にもすっかり慣れましたが、同窓の友人との集まりほど心が休まる時間はありません。6月の同窓会は同期との心弾む再開の場であり、久しぶりに耳に響く方言が心地良い時間でもあります。昨年から年明けにかけては、先輩方が開いてくださった、キャリア交流会にも参加させていただきました。同窓の先輩方ほど頼もしく、就職活動へのアドバイスや体験談をたくさん聞かせていただきました。初めは先輩方のお話を聞くので精一杯でしたが、段々と自分の意見を話せるようになりました。それと並行して、同期の成長を感じながら、自分も負けずに頑張らなくてはと発破をかけられる時間にもなっています。

キャリア交流会を通して、先輩たちに多くの助言や勇気を頂きました。次は私たちの代も先輩側に仲間入りし、後輩たちの成長を促していけたらと思います。このような良い繋がりが連鎖し、今後ますます七尾高校同窓会の絆が深まっていくことを願っています。



キャリア交流会 (2月新橋にて)



七尾出身の輝関を囲んで食事会 (2月)

関 西 同 窓 会



関西同窓会
前会長
大西 良子
(高9)

今年初めての会場

同窓生の皆様には、お健やかにご活躍のこととお喜び申し上げます。

昨年は、次々襲来する災害に、人間の無力さえ覚えました。被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。と共に、本年の安寧を願う者です。

今年2019年は、新天皇即位と、平成から新しい年号へ改められる記念すべき年となります。関西では、大阪万博の招致が決まり、経済界が騒がしくなってきました。一方、北陸新幹線が敦賀まで延伸されることとなり、四年後が楽しみとなりました。

そのような中、関西同窓会は例年どおり一番乗りで総会・懇親会を開催致します。日時の5月19日(日)に向けて準備を始めました。会場は、幹事のおほねおりで、梅田北新地にあるANAクラウンプラザホテル大阪です。

「心に残る同窓会を」の合言葉に、役員・幹事一同が辻口先生の事務所に集まり、楽しく作業を続けています。皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

中 京 同 窓 会



中京同窓会
会 長
松本 晴男
(高23)

ご 挨拶

中京同窓会は、平成30年10月28日(日)に名古屋千種区ルブラ王山にて、第34回総会・懇親会を開催しました。本部同窓会津田会長、七尾高校大西副校長、中部石川県人会上野会長らの来賓を含む合計44名の出席でした。七尾中学卒業生から現役大学生まで幅広い年代層で、中には関東地区や地元七尾市から駆けつけて下さった方々もいらっしやいました。

懇親会では、お互い近況報告や思い出話を花を咲かせてとても楽しい雰囲気でした。余興としてお楽しみ抽選会やカラオケなどが行われ、最後に出席者全員で校歌、平常歌等を合唱し、来年の再会を約して散会となりました。

中 能 登 同 窓 会



中能登同窓会
会 長
今井 武司
(高13)

ご 挨拶

昨年5月、設立後11回目の同窓会が料亭「かめや」で開催されました。出

席者は前年の10周年記念大会を除けば、過去最多の108名を数え、女性も29名と過去最多でした。

今年も例年通り、夫婦や親子での参加者、最高齢と最年少の期、最多参加の期、初参加の方々に中能登町商品券を贈呈させて頂きました。最高齢の稲葉健さん(中48)と最年少の壁屋俊輔さん(高56)の年齢差は、なんと56歳。層の厚さでも群を抜いている中能登同窓会と自負しております。ご出席頂いた皆様には心から感謝と御礼を申し上げます。

総会の冒頭、お忙しい中ご出席頂いた中能登町長、杉本栄蔵様より祝辞を賜りました。

懇親会に移り、本部同窓会会長津田文雄様からご挨拶を頂き、続いて大島尚文校長から学校の近況をお話し頂きました。その後、山田省悟県議(高18)の発声で乾杯しいよいよ開宴です。

同窓生による出し物は、開宴にふさわしく谷内洋介副会長(高15)と中西文江さん(高40)の「七尾まだら」で始まり、副会長と北口さん女性4名による「中能登音頭」と続き、最後は島田博文事務局長(高16)と中西さんによる「やっとな節」で会場を盛り上げます。世代を超えた交流も名残が尽きない中、肩を組みながら校歌と平常歌を歌い、八十田至顧問(高20)の万歳三唱で来年の再会を約束し合いました。最後に谷内副会長が締め挨拶に立ち、更なる中能登同窓会の発展を誓い閉会となりました。

金 沢 地 区 合 同 同 窓 会



金沢地区合同同窓会
会 長
西 徹夫
(高18)

ご 挨拶

同窓生の皆さま、元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。

私も、金沢地区合同同窓会は、昨年10月26日、金沢ニューグランドホテルで「平成30年度旧制七尾中学・七尾高等女学校・七尾高等学校金沢地区合同同窓会」を開催しました。今回は、西会長の下、これまでの事務局ローテーション制を見直した初めての同窓会となりましたが、90名を超える皆様まのご参加をいただき盛会に終えることが出来ました。厚く御礼を申し上げます。

当日は、大島学校長から七尾高校の近況について詳しいご説明をいただきとともに、同窓生を代表して若くして活躍されているフードアナリスト雅珠香(あすか)さんからも当時は踏まえながらお話ししていただきました。参加者それぞれ母校への熱い想いを抱きながら、世代を超えて、歓談の輪を広げ、在りし日の思い出話や近況など旧交を温め合いました。最後には、声高らかに校歌や平常歌を歌い、楽しく有意義なひとときを過ごせたことを大変うれしく思っております。

今後とも、この会が同窓生の皆さんの旧交を温める楽しく意義深い貴重な機会となることを願い、この秋にも、より多くの皆さまとお会いできることを楽しみにしております。

志賀町同窓会



志賀町同窓会
会長 一夫
林 (高20)

ご挨拶

同窓生の皆様には、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

志賀町同窓会では、2年ごとに同窓会を開催し、旧交を温めており、今年度は総会と懇親会を行います。有意義で楽しいひとときを過ごしながら、同窓の絆を深めていただけるよう役員一同力を合わせていきたいと思っております。

卒業後、地元で働く方は減少しますが、会員の皆様は、様々な機会をとらえて世代や職種を超えた交流を進め、七尾高校同窓生であることを誇りに、故郷で頼もしく活躍されています。さて、本年、七尾高校は創立120周年の節目を迎えます。記念事業も予定されており、本同窓会としても、微力ながら事業の推進に協力していきたいと考えています。

能登町・珠洲市同窓会



能登町・珠洲市同窓会
会長 利信
酒屋 (高26)

【文責 幹事 久保敬夫(高14)】

7月16日、輪島地区の総会が開かれた。小山会長をはじめ役員体制が整った。本部から津田会長や校長先生をお迎えして、現役生徒の活躍や同窓生の動向などの情報を交換しながら親睦を深めた。席上、地区同窓会のメンバーである今寺伸子氏の伯父様が、校歌の作曲者生長次郎であると知って驚いた。校歌が身近な人に縁があったとは校歌への愛着を深めるものである。今寺氏によれば、生長氏はピアノ調律師として一生音楽に貢献されたとのこと。ピアノ調律に魅せられた一人の青年をモデルにした名作「羊と鋼の森」(宮下奈都)が思い出され、心が和んだ。この日も終幕、校歌の全員合唱で会を閉じた。

輪島市同窓会



輪島市同窓会
会長 桂一
小山 (高15)

校歌への思い

穴水町同窓会



穴水町同窓会
会長 浩文
北川 (高24)

ご挨拶

平成30年8月4日、穴水町同窓会総会が穴水町地域情報センターで津田本部同窓会会長をはじめ多くの役員の方々にご出席いただき、開催されました。大島校長から在校生の皆様への頑張りや活躍の報告があり大変誇らしく思いました。

続いて懇親会が「ときみね海遊」にて行われ、世代を超えて、楽しい話に花を咲かせ最後に平常歌を大合唱して閉会となりました。

翌日8月5日には、ザ・カントリークラブ能登で有志によりゴルフが行われ、少ない人数でしたが和気藹々と楽しくラウンドすることができました。「次はゴルフコンペができるよう参加人数が増えれば」とみなさんが口にしていました。

【文責 会計 林要(高29)】

羽咋宝達志水地区同窓会



羽咋宝達志水地区同窓会
会長 敏博
田村 (高23)

地区だより

平成30年10月10日、羽咋宝達志水地区同窓会は、太極拳市民交流体験会を開催しました。これは、当会の田村会長が全日本武術太極拳選手権大会で優勝したことがきっかけです。地区同窓会での演舞披露をみて体験したいとの会員の声がありました。体験当日は「太極拳は本来武道ですが、まずは健康体操として」との優しい解説から始まり軽く汗ばむひと時を楽しみました。市民交流会としての開催でしたので、会員は家族や知人を誘い参加できました。日頃の運動不足を反省し、会員相互の交流も深まり、大変楽しく思い出深い体験でした。

【文責 幹事 安達吏和(高35)】



関 東 同 窓 会

平成30年6月23日(土)



長寿のお祝い(喜寿・傘寿・米寿)記念撮影



古希のお祝い(高19期)



新入会員の高70期生



恩師藤澤恒様とバレーボール部一同



集合写真

関 西 同 窓 会

平成30年5月20日(日)



平常歌・高等女学校歌・校歌の斉唱



新入会員(高70期)の紹介



懇親会の様子



大好評の“能登ふるさと物産即売会”

弁当、オードブル、すし盛り合わせ等々
ご飯のことならなんでも……。

有限会社 和倉炊飯

代表取締役 多田 朗 (高25回生)

七尾市石崎町3部17-2

TEL 0767-62-1330 Fax 62-8331

ア7検



特許庁商標登録
(第5828825号)

祝120年

石川・アフリカ友好協会

コヤマ経営

(高5回卒)

小山 正志

T929-1105

石川県かほく市横山リ2番地15

TEL 076-285-0828

FAX 076-285-1966

中京同窓会

平成30年10月28日(日)



抽選会では可愛いお手伝いさんに顔がほころびます



参加者の皆様で記念撮影



平常歌・校歌の斉唱



参加者の中で最高齢の嶺昌雄様(中36)による万歳三唱です



カラオケで歌って楽しく(高26期)



懇親会の様子



若い世代の参加も少しずつ増えてきました

金沢地区合同同窓会

平成30年10月26日(金)



高等女学校校歌の斉唱



平常歌・校歌斉唱の後は万歳三唱で締め括りました

味冴えるおもてなし



能登半島
ホテル
和倉温泉

海望

TEL: (0767) 62-1515

金沢市ではUJ | ターンを支援しています!

金沢市はたらくサイト



学生・保護者向けに
面接会やセミナー等
就活情報をお届けします!



中能登同窓会

平成30年5月27日(日)



来賓祝辞
中能登町長
杉本栄蔵氏



初参加や夫婦で参加された方に記念品が贈られました



同窓生による「七尾まだら」で華を添えます



懇親会の様子



乾杯



平常歌・校歌の斉唱

平成30年8月4日(土)

穴水町同窓会



平常歌・校歌の斉唱

平成30年7月16日(月)

輪島市同窓会



懇親会の様子



懇親会の様子



総会の様子



参加者の皆様で記念撮影

祝 叙 勲

叙勲を心よりお祝い申し上げますとともに今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

平成26年4月29日付

旭日双光章
塩 崎 祐 司 (高5) 福井県

平成29年4月29日付

瑞宝双光章
金 子 英 俊 (高10) 大阪府

平成30年4月29日付

旭日双光章
野 田 政 仁 (高18) 金沢市

平成30年6月1日付

旭日单光章
石 川 秀 市 (中47) 七尾市

平成30年11月3日付

旭日双光章
神 谷 ま す み (女32) 金沢市

旭日双光章

向 孝 次 (高19) 輪島市

瑞宝小綬章

三 浦 光 雄 (高16) 七尾市

瑞宝双光章

中 川 松 枝 (高15) 富山県

※同期、知人で叙勲の栄に浴された方をご存知でしたら、ご紹介ください。

(令和元年) 七尾高等学校同窓会役員

- 顧問 圓山 義一 (中38) 飯田 桂一 (中40) 佐原 吉博 (高7) 大林 重治 (高13) 山本みのある (女31) ■会長 津田 文雄 (高20) ■名誉会長 山口 和人 (高31) ■副会長 大岩 為一 (高17) 魚岸志乃富 (高23) 小川 幸彦 (高26) 久保 聡 (高27) 鯨目 剛 (高30) 内田 幸子 (高32) 佐原 博之 (高33) 長谷川明子 (高34) 前山 英規 (高39) 木村 静夫 (高40) ■議長 田中 道夫 (高23) ■副議長 多田 朗 (高25) ■監事 今村 七郎 (高13) 所司 久雄 (高20) 佐原加津美 (高27) ■理事 橋本 佐輔 (中40) 古川 正弘 (中42) 鷹合 敏範 (中43) 守友 宗次 (中44) 田中 三郎 (中46) 谷 為之 (中46) 後藤 由雄 (中47) 稲葉 健 (中48) 橋本 君子 (女28) 垣内 外美 (女22) 村守 絹子 (高1) 木下 成一 (高2) 長澤 秀子 (高2)
- 前川 貞夫 (高3) 桜井 洋子 (高3) 寺岡 順治 (高4) 大場 悟 (高4) 春成 泰 (高5) 新城 久代 (高5) 木本 峰生 (高6) 受川 則子 (高6) 大井 悦夫 (高7) 横山 文男 (高8) 宮本 博子 (高8) 中田 惇 (高9) 杉本 亮子 (高9) 武元 文平 (高10) 濱田 陸子 (高10) 西村 邦夫 (高11) 元橋 範子 (高11) 大根 富男 (高12) 高田久美子 (高12) 今村 七郎 (高13) 小林智恵子 (高13) 濱 暉元 (高14) 西村由紀子 (高14) 浅井 忠夫 (高15) 北野 昌子 (高15) 古川 久次 (高16) 桶成 好江 (高16) 大岩 為一 (高17) 坂野 葉子 (高17) 橋屋 愈 (高18) 春木 良子 (高18) 浅野 栄二 (高19) 森山 典子 (高19) 八島 吉男 (高20) 東条 厚子 (高20) 濱中 利博 (高21) 伊藤 厚子 (高21) 尾田 鈴生 (高22) 登美 鈴恵 (高22) 田治 吉彦 (高23) 魚岸志乃富 (高23) 若林 高明 (高24) 長澤 秀子 (高24)
- 鶴沢 徹 (高25) 熊谷 京子 (高25) 丹保 甚逸 (高26) 塩村美保子 (高26) 西村 正悦 (高27) 今井 一美 (高27) 岡部 孝博 (高28) 千場恵美子 (高28) 横山 忠篤 (高29) 清水 桂 (高29) 鯨目 剛 (高30) 高瀬あずさ (高30) 滝野 満 (高31) 碓川 直子 (高31) 長田 浩信 (高32) 竹 外喜子 (高32) 木下 義隆 (高33) 道下 雅美 (高33) 横山 茂弘 (高34) 池田 弘子 (高34) 上谷 正人 (高35) 山崎 香織 (高35) 茶谷 義隆 (高36) 浦上 智美 (高36) 浅野 恵三 (高37) 窪 きよ美 (高37) 青木 信幸 (高38) 澤井 有里 (高38) 松崎 健 (高39) 池崎 綾子 (高39) 政浦 芳典 (高40) 岡島 佳子 (高40) 津田 晃 (高41) 田畑 瑞穂 (高41) 山岸 充 (高42) 林 真由美 (高42) 姥浦 秀史 (高43) 森山 奈美 (高43) 金氏 克弥 (高44) 三野 希 (高44) 竹本 正裕 (高45) 勝尾 泉 (高45) 関軒賢太郎 (高46)
- 竹下 夏子 (高46) 政浦 義輝 (高47) 酒元 美江 (高47) 林 寿嗣 (高48) 山岡 美穂 (高48) 笹井 博司 (高49) 北口 雅子 (高49) 大井 智彦 (高50) 松柳佳代子 (高50) ■評議員 坂井 溥 (中40) 年代 重雄 (中43) 大窪 英治 (中44) 長峰 和人 (中46) 戸潤 秋郎 (中47) 真館 静代 (女25) 原 春枝 (女30) 野村幸治郎 (高2) 木下 俊政 (高4) 佐野 藤造 (高5) 村田 修一 (高6) 大橋 覚 (高7) 堀岡 啓吾 (高8) 初道 政子 (高9) 佐藤 一郎 (高10) 姥浦 昭二 (高11) 草間 哲男 (高12) 堀岡 敏幸 (高13) 上村 実 (高14) 橋本 秀和 (高15) 大星 正嗣 (高16) 平山 全 (高17) 山本 益夫 (高18) 福井 清久 (高19) 竹田 徹 (高20) 菅野 広士 (高21) 姥浦 敏明 (高22) 田中 道夫 (高23) 脇坂 雅子 (高24) 多田 正弘 (高25) 坂井 朗 (高25) 北原 良彦 (高27)
- 坂本 博史 (高28) 久保 明義 (高29) 中山 潔 (高30) 宮下 修 (高31) 大谷しず香 (高32) 松井 敏史 (高33) 中澤 賢 (高34) 楠 利勝 (高35) 種谷 多聞 (高36) 在澤 潤 (高37) 古川 宏幸 (高38) 吉田 茂和 (高39) 中西 文江 (高40) 澤井 健一 (高41) 伊藤 隆行 (高42) 芝垣 圭太 (高43) 村田 充 (高44) 高橋 正浩 (高45) 中島 慶一 (高46) 西野 智紀 (高47) 清水真一路 (高48) 西村 雅宏 (高49) 細川 泰威 (高50)
- 事務局 副校長 中澤 賢 (高34) 教頭 樋上 哲也 (高36) 事務局長 (会計) 坂本 靖 笠間 路行 (高34) 山本 幸平 (高58) 濱岡 駿一 (高60) 百海 佳世 (高60) 谷内真喜子 (事務) (平成31年4月現在)

作品募集

第25回七尾高校同窓美術展に出品しよう!!

会期 9月21日(土) ~ 23日(月・祝)

会場 石川県七尾美術館 (七尾市小丸山台1の1)

主催 七尾高校同窓美術会

共催 七尾高校同窓会

募集部門 絵画・工芸・書・写真

昨年の第24回展には72点(一般41点、在校生31点)が出品され、3日間で500人以上のご参観をいただき誠にありがとうございました。

第20回記念展を機に、在校生の美術部・書道部等の出品の急増に感謝するとともに、一般の皆様の多数のご出品をお待ちしておりますので奮ってご参加ください。

会長 木本 峰生 (高6)

問合せ

☎0767-53-3155 今井 覚 (高17) まで



〔地区同窓会 役員・事務局一覧〕

■ 関東同窓会

会 長	竹内 淳一 (高25)	【関東同窓会事務局】 (郵便物宛先) 〒136-0071 東京都江東区亀戸6-14-3 トウシヨクビル6階 英知会計事務所内 (E-mail) nanako_kanto@yahoo.co.jp ※電話でのお問い合わせは七尾高校同窓会事務局で承ります TEL/FAX0767-52-3376
顧 問	津田 兵衛 (高3) 三浦 孝明 (高3)	
相 談 役	木下 嘉平 (高15) 中村 一夫 (中46)	
副 会 長	田中 敏雄 (高8) 寺崎 米嗣 (高14) 半田 哲也 (高16) 道下 敏光 (高35)	
幹 事 長	三谷 学 (高19)	
副 幹 事 長	柳場 和久 (高18) 松本美紀子 (高21) 杉原 栄一 (高24) 津田 栄 (高25)	
会 計 幹 事	西尾 肇 (高18) 道下 敏光 [兼務]	
会 計 監 査	田中 敏雄 [兼務] 木下 孝生 (高12)	
●ゴルフ部会長 [春秋会] : 木下孝生 (高12) ●大相撲観戦部会長 : 三谷正行 (高10) ●ウォーキング部会長 : 津田俱宏 (高15)		

■ 関西同窓会

会 長	上林正一郎 (高20) ☎072-722-9392 〒562-0041大阪府箕面市桜3-9-6	【関西同窓会事務局】 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満4-8-2 北ビル本館4階 太陽法律事務所内 辻口 信良 (高18) ☎06-6361-8888 FAX06-6361-8889
顧 問	山崎 静子 (女32)	
副 会 長	勘山 悟 (高9) 大西 良子 (高9) 野村 治雄 (高10) 岩尾 初子 (高13) 辻口 信良 (高18) 青野 外秀 (高19)	
幹 事 長	越後 雅昭 (高31)	
副 幹 事 長	梶本彌一郎 (高7) 山田 祥子 (高13)	
企画・広報	安井 直美 (高31) 寺 英実 (高41)	
会 計	甘田 外成 (高13) 三谷 史生 (高17)	
会 計 監 査	近江 隆司 (高14) 中島 幸代 (高21)	

■ 中京同窓会

会 長	松本 晴男 (高23)	顧 問	坂本 惇 (高8)	【中京同窓会事務局】 〒464-0075 愛知県名古屋市中種区内山3-10-19 株式会社グリーンランド内 川尻 稔 (高29) 携帯090-2188-0009 E-mail:nanakou@kawashiri.com ※役員世話人兼務
副 会 長	八木 哲司 (高22) 高山 博之 (高24) [代表幹事兼務]			
会 計	柴田 弘美 (高26)			
会 計 監 査	倉田美智子 (高13) 坂江 章演 (高29)			
世 話 人	嶺 昌雄 (中36) 加賀 康平 (高13) 佐藤 武男 (高13)			
	敝田 進 (高22) 長田 克示 (高28) 倉田 健司 (高33) 大城あゆみ (高59) 井下 和泉・高橋 彩・増田 美夢・石田 結香 (高70)			

■ 金沢地区合同同窓会

会 長	西 徹夫 (高18)	顧 問	高澤 基 (高17)
副 会 長	大路 孝之 (高21) 稲葉 良二 (高23) 島崎賢之進 (高25)		
事 務 局	※令和元年は【県庁】が金沢地区の窓口をいたします		
【県 庁】	大島 秀信 (高30) 連絡先: 念介 重俊 (高39) 石川県土木部港湾課	☎076-225-1746	
【県 警】	西島 哲也 (高33) 連絡先: 西島 哲也 (高33) 石川県警察本部	☎076-225-0110(代)	
【市役所】	中山 潔 (高30) 連絡先: 木谷 圭介 (高56) 金沢市土木局	☎076-220-2338	

■ 中能登同窓会

会 長	今井 武司 (高13) 〒929-1635石川県鹿島郡中能登町高畠る10 ☎0767-77-1215
代表顧問	稲葉 健 (中48)
副 会 長	戸部 信六 (高9) 谷内 洋介 (高15) 太田 光子 (高15) 鈴木 弘子 (高17) 長谷川恵美子 (高18)
代表幹事	遠藤 憲 (高21) 会計監査 宮本 哲夫 (高12) 新屋 春雄 (高14)
事務局長	島田 博文 (高16) 〒929-1721石川県鹿島郡中能登町井田59-14 ☎0767-76-1471
事務局次長	藤澤 恒 (高41) 〒929-1804石川県鹿島郡中能登町在江721 ☎0767-57-1775

■志賀町同窓会

会 長	林 一夫 (高20)	〒925-0213石川県羽咋郡志賀町館開ソ27 ☎0767-37-1436			
顧問	石田弥寿雄 (中44)	稲岡 保男 (高19)	青山 源隆 (高20)		
副 会 長	上野ますみ (高20)	坂本 衛 (高22)	代表幹事	荒川 仁 (高33)	
幹 事	稲岡 孝幸 (高21)	酒谷 正人 (高26)	板尾 信子 (高27)	前田 郁代 (高30)	牧出 浩美 (高31)
	作田 利昭 (高32)	盛本 浩志 (高32)	脇本 浩伸 (高37)	四蔵 勇一 (高38)	辻口 郁雄 (高41)
	福島 朋尚 (高44)	稲岡健太郎 (高48)	裏 貴大 (高57)	古屋 紗弓 (高59)	前田 世界 (高63)
監 事	山口 繁樹 (高18)	山岸 幸雄 (高22)			
事務局	藤田 隆司 (高47)	舟山 慎吾 (高56)	盛本 征臣 (高60)		

■輪島市同窓会

会 長	小山 桂一 (高15)	〒928-0001石川県輪島市河井町5-155-11 ☎0768-22-5190			
副 会 長	大下 泰宏 (高18)	盤若 尚 (高18)	代表幹事	廣江 雄幸 (高23)	
幹 事	久保 敬夫 (高14)	今寺 研治 (高19)	坂口 茂 (高27)	松原 完也 (高29)	相神 淳也 (高37)
監 事	今寺 伸子 (高19)	村元 悟 (高24)			
事務局	井池 光信 (高26)	〒928-0236石川県輪島市町野町金蔵ワ125 ☎0768-32-1320			

■穴水町同窓会

会 長	北川 浩文 (高24)	〒927-0026石川県鳳珠郡穴水町大町い17 ☎0768-52-3555			
顧問相談役	蔵瀬 助定 (高9)	曾良 昌嗣 (高16)	摩郷 則雄 (高16)	宮下源一郎 (高18)	大中 正司 (高18)
	井下 守 (高27)				
副 会 長	高木 作之 (高30)	七海 友也 (高35)	代表幹事	江戸 伸一 (高26)	
世 話 人	浜 照美 (高27)	不二井悟史 (高30)	法岡 敬人 (高31)	船本 正美 (高35)	
	木下 浩一 (高37)	松村 正人 (高39)	殿田 和博 (高42)	摩郷 修 (高45)	永田 恵理 (高52)
会計監査	新本美恵子 (高13)	会計(事務局)	林 要 (高29)	☎0768-52-0098	

■能登町・珠洲市同窓会

会 長	酒屋 利信 (高26)	〒927-0432石川県鳳珠郡能登町宇出津新35 ☎0768-62-1524			
名誉顧問	篠原 正信 (高2)	太島 慶子 (高4)	顧 問	福池 正人 (高17)	
副 会 長	中板 富子 (高24)	隅 幾久子 (高28)	三宅 一宏 (高35)		
代表幹事	新田 豊 (高19)				
監 事	馬場 等 (高24)	青木 星一 (高25)	幹 事	野村三恵子 (高20)	端 正 (高21)
				岡川 立 (高24)	折坂 昭夫 (高40)
				仲谷 宗 (高41)	与野井斗史 (高47)
事務局	大森 喜弘 (高26)	〒927-0433石川県鳳珠郡能登町宇出津△字37-2 ☎0768-62-0247			

■羽咋宝達志水地区同窓会

会 長	田村 敏博 (高23)	〒925-0027石川県羽咋市鶴多町亀田10-1 ☎0767-22-2026			
顧 問	櫻木 博 (高7)	小幡 秀治 (高8)	副 会 長	赤池 礼子 (高19)	
代表幹事	清水 久範 (高21)	監 事 山本まり子 (高21) 安達 清子 (高21)			
幹 事	平場美美代 (高18)	浜田 良男 (高21)	岡田 規子 (高24)	飯川 能彦 (高25)	
	佐藤さな江 (高30)	新屋真奈美 (高33)	安達 吏和 (高45)		
監 事	山本まり子 (高21)	安達 清子 (高21)	事務局	尾崎真裕美 (高31)	

～『富山同窓会』が誕生します！～

富山県内には200名を超える同窓生が在住し、各方面にてご活躍されている方も多数おられます。

この縁を大切に親睦を深め、七尾高校の同窓の輪を広げていきませんか。

6月に設立総会・第1回同窓会が開催されます。富山県にお住まいの同窓生皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】6月16日(日) 総会11:30より (総会の後、同窓会懇親会が行われます)

【会場】富山第一ホテル 2階若草の間(富山県富山市桜木町10-10) ☎076-442-4411

【会費】男性 7,000円、女性 6,000円

役員(案)

[会長] 三浦正義(高23) [副会長] 戸潤裕文(高27) [幹事] 唐杉國仁(高23)・棚田一也(高32)

[会計] 常光健一(高37) [会計監査] 半田豊和(高23)・中條智恵(高38)

※お問合せ・お申込は、七尾高校同窓会事務局までお願い致します。(☎0767-52-3376 E-mail: honbu@nanakou.jp)

期別同窓会開催のご報告

【中40期】

恩師に感謝

坂井 溥

九十五才になり、心から全力で指導して下さった先生方の姿に対し感謝の一語である。

- ① 朝礼毎に諄諄と語られた中村禎雄校長先生。英語。二年生の時金沢第一中学校長へ転任。
- ② 二年生から卒業まで。小松高等女学校長から転任。明朗闊達。英語の笠島信太学校長。
- ③ 教頭先生は、国漢担当で大聖寺高女教頭から転任。五年卒業まで謹厳な水嶋重治先生。
- ④ 国漢担当。謹厳実直そのもの松尾久也先生。
- ⑤ 化学担当。東大出身声の太い兼松正一先生。
- ⑥ 柔道五段。保健に熱心な福家東四郎先生。
- ⑦ 本校出身。物理担当。陸軍中尉でユーモアあふれる御指導。懐かしい浅野義雄先生。
- ⑧ 一年生の時、地理を綿密な指導広島武雄先生。
- ⑨ 広い学校農場で園芸指導。ゲートル巻いて駆け足。金大教育学部で活躍山本敬三先生。
- ⑩ 数学担当。ゆったりとした上多正男先生。
- ⑪ 夏でも白い背広をきちんと。二坂

井言つてみい」昨日学習英語を暗唱。坂井甚五郎先生。黒板一杯二回板書。今でもこの時間の夢。

⑫ 東大英文科卒。二年の学級主任。英語弁論大会に出場を命ぜられた今里正次先生。

⑬ 美術工作担当。一年時、桜の木でスキー製作。美術クラブ員指導の村田信八先生。

⑭ 東大史学科卒。西洋史を御指導の二俣正信先生。

⑮ 一時間毎に学習事項のテスト。答案はその日採点。特に四年英文法の大谷秀雄先生。

⑯ 生理衛生、動物、植物担当。三年生時学級主任。私達が最初で最後の教え子毛利邦夫先生。

⑰ 体育修身担当。親切丁寧な山下政康先生。

⑱ 五年間教練指導独特な号令の脇田外三郎先生。

順不同であり削除圧縮したと。

先生方の御冥福を祈り心から感謝申し上げ、心の支えと致したい。

【中44期】

山口成良氏
第36回 北國風雪賞 受賞
〔北國新聞社主催 平成30年5月26日付〕

【高6期】

木本峰生氏

七尾市文化賞を受賞

受川 則子

木本峰生氏は、御成中学校長、徳田小学校長を歴任、平成8年に定年退職し、退職後も県立鹿西高校や七尾高校に非常勤講師として教育に力を注ぎ、平成18年に退任した。

一方、教職の傍ら「書」にいそしみ、七尾美術作家協会会長、七尾高校同窓美術会長をはじめ、県書美術連盟評議員、県書道教育研究会常任顧問等を歴任し、七尾市にとどまらず県内全域への書道文化の育成と向上発展に貢献したことが高く評価され、受賞となったと報じられ、昨年11月3日にサンビーム日和ケ丘で贈呈式が行われた。永年の精進が実を結び、今回の受賞となったことは、同窓生としてまことに喜ばしく誇りに思っています。おめでとうございます。



【高9期】

平成30年9月23日(日)
和倉温泉「ホテル海望」

中田 惇

三年前に誓った傘寿同窓会は、本人や配偶者の病気や介護で参加が困難な中「参加できるのも今回が最後かも」という方もあり、県内外各地から60名が集まり盛大な開催となりました。

オープニングは、しの笛祝曲「鶴」で綴帳が上がり、「卒寿祝いの舞」で始まった懇親会は、安田保さんの瑞宝中綬章受章報告、夫婦参加の清水義一・美栄子さんの

紹介があり、和気あいあいの中予定時間を大幅にオーバーし、お決まりの平常歌・校歌で最高潮に達し名残は尽きず会場を二次会に移し深夜までにおよぶカラオケで盛り上がりました。最後に米寿までには少なくとも一〜二回は集まることを誓い合い散会しました。

【高10期】

平成30年6月12日(火)〜13日(水)
和倉温泉「ホテル海望」

卒業60周年&傘寿の記念同窓会

松浦 正武

前年の11月に食祭市場の加賀屋で昼食会を兼ねて設立準備会を開き、地元の同級生20数人が集まって相談し、係や担当を決めての同窓会でありました。それでも、3年前に東京で開催した喜寿祝賀会から余り経っていないこともあり、また高齢となると全国各地から集まってくるのも困難ではないかという気がした同窓会でもありました。しかし、全員の330人のうち、鬼籍に入った人は70人、参加者は63人で、それも一人として急な欠席者がいかなかったのは、世話人一同嬉しい限りでありました。

当日のオープニングは、同級生の佐々波隆一さんが七尾まだらを独唱し、濱田陸子さんが踊りを披露しました。続いて七高同窓会理事の武元文平さんが市長時代の慣

れた口調で開会の挨拶した後、皆で鎮魂歌として島崎藤村の「惜別の歌」を合唱し、物故者呼名して黙祷を捧げたのであります。乾杯、開宴した後、県外からの参加者の労をねぎらって、長谷川等伯の色紙を19人の方に贈り、ついでに3、4名ずつ舞台上が上がってもらって近況報告もして頂きました。盛んに交歓し合い飲食した後、の締めくくりは、校歌、応援歌を全員で合唱し、旗振りには団員経験者の他飛び入りもあって笑いを誘い賑わったのでした。その後は時間を置いて二次会を、ホテルの一階ラウンジでカラオケを主として行い、隠し芸まで飛び出して深夜



高10期

まで大騒ぎをしました。

翌朝参加者の半数ほどがホテルのマイクロバスで七尾城山に登って、眼下の市街を懐かしく一望しました。頼んだ市のガイドさんや担当課の職員の丁寧な説明もあって、皆大変満足したようです。更にその記事が翌日の新聞に掲載されていたには、びっくり仰天するばかりでした。山を下った後は、再び食祭市場のモントレイ広場で会食し、別れを惜しみつつその売店で土産も沢山買って、それぞれの故郷へ戻って行きました。めでたし！めでたし！

数日して感謝感激の礼状が数多く事務局に寄せられ、90歳の卒寿まで待つていられない気がして、主な世話人の間では、2年刻みの同窓会を、地元を主として行うことを秘かに決意もしたことでした。

【高11期】
卒業後20回目の同期会

姥浦 昭二

平成30年6月27日、和倉温泉海望にて昭和34年卒業後第20回目の同期会を開催しました。本部同窓会事務局から頂いた住所録をもとに278名の同期生に案内状を送付した所、185名から近況を添えた返信が有り、その内男子32名女子31名の総勢63名が出席致しました。今回は59年前に戻って当時をより想い起こそうとの幹事の考案で、各自の名札を「旧姓」とし

ました。又卒業アルバム個々の写真コピーと頂いた近況報告並びに物故者名簿を手作り冊子にして受付で配布致しました。

宴席は8人テーブルを8ヶ所設け男女4人宛としました。宴が盛り上がり過ぎて来るに従って宴席を越えた交流となり、それぞれ思い思いの旧友と酒を交わしながら昔話に花を咲かせておりました。宴たけなわとなった所で中締めとなり、二次会会場へ移動しました。二次会では数人ののど自慢がカラオケで熱唱し会場は手拍子で盛り上がり、時間の経過を忘れ夜遅くまで延々と続けられました。



高11期

翌28日は希望者26人がホテル海望様のマイクロバスで母校へと向かい、校長先生や事務長さんの出迎えを受けた後、懐かしい明治講堂で校長先生から種々母校の現状等を拝聴しました。平常歌の歌詞額の前では自然発生的に全員で平常歌を合唱しました。その後新校舎内部も見学させて頂き、約1時間の母校見学を終えました。この事は北国新聞に翌日朝刊の記事にして頂き、後日新聞記事のコピーを加えた報告書を出席者及び欠席者全員に郵送しました。

母校見学の後「花嫁のれん館」に立ち寄り内部を見学し、七尾の新名所を堪能しました。その後小丸山公園の思い出話等を混じえながら一本杉通りを経由して「能登食祭市場」へ到着しました。ここ

でそれぞれグループ毎に思い思いの七尾の味の昼食を取り、お土産等も買った後、流れ解散となりました。

関東や中京からの同期生を七尾駅まで見送り、2020年に関東で開催予定の次会同期会での再会を約束しながら別れを惜しましました。

【高13期】

寄るまい会

合言葉「二月の一金」

参加者21名

毎年恒例の「寄るまい会」(会長・今村七郎)は連続25回の節目を喜寿記念と称して皆様に先んじて平成31年2月1日(金) ホテル海望で開催、経験豊富な懇談で盛り上がり、人生百年時代到来にまだま



高13期

だ現役もいて元気溼漑が垣間見え
ました。

■出席者 東京から権野(百成)
宏子「新聞部 O G」、大阪から甘
田外成、富山から大橋雅広、金沢
から江成洋子、西島樹雄が参加、
地元から今井武司、大場豊治、小
林智恵子、田村実、直江克彦、永
井進、中濱耕平、橋本裕子、橋本
勇剛、畠山和子、原栄一、古田敏
子、堀岡敏幸、森谷清子、山元広
隆、今村七郎。

☆七尾高校創立百二十周年記念
本部同窓会 総会・記念講演・祝
賀会 9月22日(日)「和倉温泉」あ
えの風」

☆13 回生・喜寿記念大会同窓会
9月22日(日)〜23日(月祝)
場所・和倉温泉「加賀屋」

新年号初年、元気なお顔でお会い
しませんか

私達13 回生は今年、喜寿(満77
歳)を迎え七高創立百二十周年に
併せて喜寿記念同窓会を開催しよ
うと、昨年11月14日(水)の共
栄信用金庫5階会議室で「七高13
回生喜寿記念大会同窓会」幹事会
を催し、大会長は大林重治(33H)、
実行委員長には今村七郎(36H)
を選出、お願いをしました。副委
員長は外谷與生(38H)・小林智
恵子(34H)、事務局長は堀岡敏
幸(35H)、会計は橋本勇剛(34
H)、監査委員は原栄一(38H)、
相談役は中濱耕平(39H)、各ク
ラス別で、「31H」畠山和子・森

谷清子《32H》高田和子・橋本紀
子《33H》浅瀬英和・寛永幸子
《35H》山元広隆《36H》坂本加
代子・藤澤勝《37H》有江武・古
田敏子《38H》永井進《39H》橋
本裕子の各位に幹事役をお願いし
ました。

文責「昇龍」七郎

【高15期】

平成30年5月21日(月)

「15 回同窓会」開催

浅井 忠夫

前回、古稀同窓会から5年後を
1年前倒しで開催。案内状送付
230通。返信178通。返信無



高15期

し52通。出席者48名。
以下は、出席者に送付した礼状
の文面です。

『出席者の皆さまへ』

皆さま、無事帰宅され、又日常
の生活に戻られましたか。お聞き
しますと遠く県外からお一人で車
を運転して参加された女性もいた
ようで驚きでした。我々の年齢に
なると車の運転も少しづつおぼつ
かなくなつて来ます。ある男性は、
まだ東京から一人車で来るのが平
気なようです。

今回の同窓会、健康で参加出来
た方は幸せでした。健康が優れず
参加を断念された方も多くいらし
たようです。

念願の加賀屋「渚亭」で泊まり、
宴会も盛り上がり、同窓生との昔
話でも盛り上がり、昔懐かしい顔
に会い元気で居ることを確認し合
い、この先いつどうなるか分から
ない者同士が、又自分の住処へ
戻つて行きました。生きているっ
てことはこんなことですかね。

数十年振りに友に会うと、お互
い面影はあるが誰とは分からず、
その場凌ぎの挨拶をして、後で周
りの者に「あの人は誰？」とひつ
そり尋ね、その途端映像が鮮明に
なる経験は今ももされたことで
しょう。翌日、11名の参加メンバ
ーで能登島でのゴルフも楽しみまし
た。

家に戻るとタイミングよく「七
高だより」が届いていました。今

回も大勢の方に運営協力金を振り
込んで頂きました。有難うござい
ました。その方々にも15回同窓会
の報告を兼ねて集合写真を送付致
しました。

【高17期】

高17 回生 関東同窓会

平成16年11月26日、「銀座だら
ぼち」の暗く狭い店内でひしめき
合い「あいつ誰？」で始まった第
1回、今では会場に入った途端「や
〜」と笑顔の仲間のおかげで15回
までこぎ着けましたこと感謝申し
上げます。今回は七尾から大岩さ
ん坂野さん、金沢から栗津さん、
関西からは初出席の久保さんに丹
後さん平岡さんが出席、総勢36名
の大盛況でした。ありがとうございます。



高17期 関東

母校は2019年9月21日学校
での記念式典、9月22日に同窓会
記念式典「和倉あえの風」で開催
します。

僅か3年の学舎でしたが「誇
りと自信」を胸に「校歌」斉唱。
嬉しく楽しく懐かしい一日になり
ました。

来年は11月10日11時30分
東京六甲クラブ(有楽町 帝劇
地下2階)
世話人代表 武元和巳・堂口真喜夫

第5 回 関西地区同窓会

平成最後の、我らの七尾高校17
回生関西地区同窓会、今回で第5
回目となりました。今回の参加者
は男子8名、女子6名、計14名で
した。関東地区からは武元君、岡
野君、大野木(林)和子さん、故
郷七尾からは坂野葉子さん、岩田
(林)民子さん、地元関西地区か
らは三谷(青木)君、久保君、金
子(稲岡)幸子さん、塩澤(竹田)
久美子さん、丹後君、富田(南)

蓉子さん、永田君、平岡君、筆者
が楽しく歓談、思い出話に花を咲
かせました。会場は去年と同じ店、
鉄板焼きダイニングWASSOで
したが今年は人数の関係で2階貸
切りとはいかず一階の一般席、た
めに声を通り難く、一人大野木和
子さんのお声だけは良く鳴り響い
ておりました。(大野木さん、す
こぶるお元気、56年前よりもつ
とお元気！)

今年は筆者の身辺が滅茶苦茶忙しく、開催出来たけど、殆どお世話が出来ておりませんでした。遠路はるばる参加された皆様、地元の皆様、行き届かなかった点はどうぞご容赦願います。有難うございました。来年は丹後君の地元、お酒で有名な伏見での開催予定です。楽しみにしてましよう。



高17期 関西

【高18期】
光陰矢の如し

春木 良子

昨年私は古希を迎えた!! “人生はあつという間だ” というのはその通り、光陰矢のごとくだ。

私はベビーブーム時代に生まれ、中学校時代は一学年11クラス550人、全校生徒15000人の中で過ごした。先生いわく、君達には生まれて祭場迄競争の中に育

つ”と、この言葉はいつも自分の脳裏に焼きつき頭張ってきた。

38豪雪の年、七尾高校へ合格エンジ色のネクタイから濃紺のネクタイを結んだ時のあの感激は忘れられない記憶の一つだ。高一、クラスの女子の団結が強く、全員で時々行ったパーティー。高二、ちょうど東京オリンピックの熱戦の末に勝ちとった金メダルのシーン。高三、机の中に入っていたラブレター、ちよっぴり甘い記憶。三年間の高校生活はあつという間に終わり、東京の大学へ進学。四年間さまざまな友人や人達と出会い、有意義に過ごした。卒業後地元に戻り教職の道へ。今迄にどれだけの生徒達、親の方々、他大勢の人達とかかわって来た事だろう。場面場面が走馬灯のように駆け巡る。

定年退職してから色々なボランティア活動に係わり、早10年過ぎた。あとどれだけ生きられるかわからないけれど、いつも自分らしく自分の生き方で過ごして行きたいと思っている。

【高19期】

平成30年9月23日(日)
和倉温泉「寿苑」

高卒19回卒業同窓会

福井 清久

唐の詩人杜甫が「人生70年は希



高19期

なる人」と詠った節目の年になり、4年ぶりに第6回目の同窓会を行いました。平成26年に集まった時には今度は3年後という話でしたが、何となく日も経ちこのタイミングという事になりました。同期の中でも、確認されているだけで50余人の仲間は古希を迎えることが出来なかった現実から、再会できると感謝しながら懐かしい

仲間との時間を喜び、楽しい一夜を過ごしました。たまたま都合が悪い人、本人や家族の体調や世話の関係で残念ながら参加できないメンバーもいましたが、関東、関西や遠くは仙台からも参加してくれた学友もいて、男性46名女性20名の総勢66名が集まりました。それぞれに紐解くように、回顧談に花が咲きました。村田正明さん、森山典子さんに司会をしてもらい、代表幹事の浅野栄二さんの挨拶の後、物故者への黙祷をして懇親会に入りました。まず、古希を寿ぐ会という事で、森山典子さんが若柳流の日本舞踊で「鶴亀」という、この日に相応しい舞を披露してくれて華やいた雰囲気になり、また、東京都の鑑札をもって大道芸人として様々な活躍をしている角政良さんの、口八丁の「ガマの油」を披露して頂き盛り上がりました。リレートークもするうちにだんだん酔いも回り時間は過ぎてゆきました。宴会場を退席した後も場所を変え遅くまで歓談しました。

古人は上手く言ったものですが、この歳になってみてわかる事も、心も体も健康でいる事、維持する事に工夫や智慧が必要のようです。古希は到達点ではなく経過点です。これからが本番、また新たな出発、ステージの入口に立った訳です。ときめくような毎日が過ごせるよう努力しよう。こ

これまできたのも感謝、これからも感謝の毎日を送れて、同期の皆さん元気に過ごしましょう。次回は、ぜひ参加して下さい。

【高20期】

平成30年9月23日(日)
和倉温泉「あえの風」

一足早く古希の集い
八島吉男・東条厚子



高20期

七尾高校同窓会の後、卒業50周年(古希前祝い)として還暦祝い同窓会以来9年ぶりに開催しました。恩師松浦先生にご臨席頂き、先生が変わらぬ若々しさを保たれておられる事に、自分たちの今後の目標を頂いたように思いました。宴会が進む中で参加者47名全員の近況紹介をしました。未だ現役の人、二人暮らしを満喫している人、寂しさを乗り越えて一人で頑張っている人、孫達に囲まれ慌ただしくも充実の日々を楽しんでいる人。様々な人生に出会った。楽しい内容で宴会も盛り上がり、二次会では夜遅くまで語り合いながらカラオケを楽しみ次回の再会を話し合いました。まだまだ何かあるかわからない日々。米寿に向けて別れを惜しんだ。

【高22期】
平成30年8月15日(水)
七尾市「叶」

敵田 進

一般に、同窓会は同期生たちが集う会であったり、学年を問わず、地域の七高卒業生が参加して行われています。私たちは範囲を3年2組に絞り同窓会(同級会)が得意な、と考えました。これまでも他の同窓会に参加した経験から、みなさんとの集いをより有意義にしたからです。果たして「少人数での同窓会、可能か」。

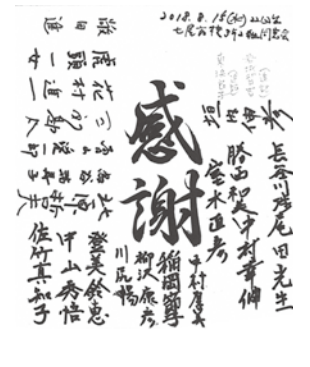


高22期

これはチャレンジでした。本会の会長を、中村幸伸さんにお願ひしました。総合司会は岩城留吉さんにやって頂き、私は事務方の担当。そしてサプライズゲストとして、ホーム担任の室木直彦先生をお招きしました。同窓会テーマは「感謝の気持ちを持って集まろう」。佐竹(大成)真知子さんに色紙「感謝」の文字、書いて頂く。

懸命の呼びかけが功を奏し、43名の仲間の内21名と、室木先生を含め22名の多数の参加がありました。これにスタッフは童心となり、大喜び。

そして宴会がスタート。岩城さんから逝去された西井正人さん、吉川恒正さん、そして英語で



大変お世話になった安田俊彦先生に対し黙禱しご冥福をお祈りいたしました。

約50年振りの再会、みなさんはじめ、きちんと持ち場を離れませんでした。そこで室木先生がひとりずつご挨拶とお酌をして回られました。まるで皇室の園遊会にでも招かれた気持ちになりました。これでの会の雰囲気グッと高まりました。アトラクションでは、『室木先生の似顔絵コンテスト』を実施。参加者を2グループに分け、一人が一筆ずつ先生のお顔を書いてきます。紙は畳半分位の大きさです。さあ完成、室木先生の『お顔の絵』をみんなで確認、やっぱり共同作業は難しい。ところが室木先生から「本人以上にハンサムであります」とのコメントを頂き、これが大笑いとなりました。アイデアは登美(北村)鈴恵さんから頂きました。

あつという間に3時間が過ぎ、

中締めとなる。「3年後、70歳の古稀を節目にもう一度お会いしましょう」の挨拶でお開きとなる、予定でした。ところが参加者から「あと3年も待てない。2年後にしましょう」の要望提出。幹事さん、スタッフの方々、一休みできませんよ。早目のご準備お願いします。その後、4次会まで発展していたようです。

最後になりましたが、七高中京同窓会(10月28日)にて津田文雄会長がご挨拶、この小集団活動におほめのお言葉を頂きました。また七高同窓会事務局から、3年2組同窓会をインターネットでピールして頂き、「祝電」を頂戴し、校旗までお借りしました。バックアップに感謝しております。本当にありがとうございます。

【高24期】
誇れる同期生

若林 高明

数年前より、新聞上で「子どものいじめ」の記事が載るようになり、この社会現象も30年程継続し、その解決のカギも未だ見当たりません。この魔物に悩まされている親や子供さん達に、実践的な解決策を新聞紙上で紹介し活躍している同期生がいます。金沢星稜大学教授で、スクールカウンセラーの高賢一君です。

既に20回程、シリーズで北國新聞に連載されています。『実践・

【高27期】

西村 正悦

4年に1度(サッカーワールドカップ年)の全体同窓会、年に2回(夏・冬)のプチ同窓会。私たち27期生が同級同窓会を始めて30余年。還暦を機に全体同窓会は一旦区切りをつけましたが、プチ同窓会は続いています。



高27期

親子塾』では、私達の身近な生活内で起きている問題を取り上げ、深刻な悩みも読み終えてみると勇気がわいてきて、「また頑張ってみよう」と不思議に前向きに元気が出てきます。私達は65歳を過ぎ、早い同期は定年、リタイア組に入るが、自分の学んだ事を生涯にわたり社会に役立てようとしている同期の高賢一君を誇らしく思い紹介させて頂きました。

30数年毎年行ってきた様々な形の同窓会に、平成30年12月30日、初めての参加者が2人（海外と東京在住）もあり、とても感動しました。18才で別れてから時を経て再会し、それぞれの人生ドラマを聴くうちに話が花が咲き、共感し、その都度力を頂き、続けてきて良かったと実感しています。

春夏秋冬、誰かが声を発したら、即企画するプチ同窓会。同級生の皆様、生きてる限りこの会は不滅です。席はいつも空いています。太いに呑み、語り合います。

**【高28期】
30年ぶりに実現した
28回生同窓会**

千場 恵美子

昨年度に還暦と退職年齢を迎えて、同窓会の開催を気にしていた時に背中を押されて腰を上げました。地元在住の方々には声をかけて実行委員会を立ち上げました。皆さん快く承諾してくれました。新たなスタートの年齢ということにかけて、11月11日を開催日に決定。知人の方が同窓会事務局で住所ラベルを手渡せることを教えてくれ、おおいに役立ちました。

開催日当日は、52名が集いました。恩師3名も交えて宴会場は大きな話し声と笑い声で一杯でした。中締めは、全く予定していなかったのですが、やっぱり平常歌と校歌合唱でした。歌詞カードを

用意すればよかったです。その後も夜更けまで話が尽きることはなく、とても楽しい会になりました。同級生の殆どがバリバリの現役で、仕事の都合で出席できなかった方も多かったです。日帰りや早朝に帰った方もいました。次回もっと沢山の方々に会いたいです。



高28期

き、卒業アルバムを見ながら、当時の思い出話や現在の自分、家族の近況を楽しく語り合いました。私達も今年度は三度目の成人式を迎える齢（よわい）となります。ゆくゆくは地元の同窓会と合同で、協力し合って同窓会を開催できたらと思っており、夢はまだまだ途中・・・というところでしょうか。

一昨年と昨年の顔ぶれです。
(黒田与博・山本由美子)



高30期

高37期

【高37期】

細木律子（旧姓：浅瀬）

昨年11月23日（金・祝）に21名の参加を得て、金沢市近郊在住者を中心とした37期生金沢プチ同窓会を開催しました。同年6月に実施した金沢プチ同窓会が好評で、冬にも飲もう！との声により連続しての開催となったものです。当日東京方面から車で駆けつけ、その後2泊3日の行程を弥次喜多道中ばりにLINEにアップし皆を楽しませてくれた叶田君長君の両



高37期金沢

名。初参加は開催1日前に連絡をくれた七尾人の窪君、浦谷君は滋賀県から、理数科山腰君、旧姓浜中さんとは久々の再会。

一次会でピュと帰っていった在沢君のテーブルは入れ替り立ち替りの争奪戦となる人気ぶり。途中、お店の背の高い椅子はアラフィフにはきついぞ！との声も聞かれ、そこは次回のお店選びの宿題にします。2回連続乾杯の音頭をとってくれた佐藤君は席決めのくじ引きからのスムーズな会の進行に寄与。永江君は中締めから二次会へ参加者全員をしつかりエスコート。ここには書ききれないお馴染のメンバーも何かと手伝って

くれチームワークもばっちりであり、二次会共に終始笑い声に包まれ、和やかに時間が流れていきました。

昨今のSNSの恩恵は我がアラフィフ超えの37期生も充分に享受しておりLINEやFacebook等でうっすら近況は目にしてあるものの、実際の再会に勝るものなしと改めて強く実感する夜となりました。これに味をしめ、次回の再会はずいぶん期待を寄せています。

ちなみに、中能登では今年も8月15日に集まるそうです。37期生であれば参加OKらしいので、この輪もどんどん大きくひろがることを願っています。



高37期中能登

【高42期】

布川かほる

「そろそろ、集まっぞいや。」

こんな山岸理事の一言をスタートに、七尾在住理事を中心として同窓会実行委員会を結成し、5年ぶり3回目の同窓会を、平成30年8月11日和倉温泉「ホテル海望」で開催しました。

第2回同窓会の終わりには「次

は秋田で開催」と約束しましたが、「やっぱり地元が一番！」とFacebookやLineなどをフル活用し、同窓会前ゴルフコンペも含めて約60人が集まりました。初めて



同窓会に参加してくれた人、仕事終わりから三次会に駆けつけてくれた人、セーラー服で司会する人、受付しながら何本も缶ビールを空ける人、白いメガネで開会の挨拶をする人、校歌の指揮を家で練習してくる人、初恋の人の登場を首を長くして待つ人、激写カメラ小僧など七高在学時代同様、あつたかいハートとユニークに溢れた面々が揃いました。

永井良信先生・谷口祐弘先生・山本登紀男先生を囲み、卒業アルバムをめくりながら思い出の数々を語り合ったり近況を報告しあつたりと三次会まであつと言う間でした。

同窓会が終わってすぐに、もう次の開催が話題となりました。やっぱり同窓会で集まるということとで楽しいのも勿論ですが、同じ校舎で青春を共にした仲間と会うことで何だかパワーをもらえるのだと思います。第4回も山岸理事を中心に盛大に開催されるはずですよ。仲間達、楽しみに待っててね

【高51期】

「ここは教室」とばかりに時間割表が貼り出された宴会場。まずはそこから笑い声。第51期生の同窓会は、平成最後の年の瀬に行われました。

中村友律君の一声で即席の幹事会が編成され、世界中に散った友

【高51期】



人らがネットで連絡を取り合って実現。当日は同級生のご実家である温泉旅館を舞台に、話に花が咲き乱れる大盛り上がり。その要領の良さ、遊びの上手さたるや、まさに七高生！皆さん少年少女のままのようでもあり、それぞれの立場で立派に頑張る社会人でもあり、しつかり脂の乗った粹な大人の顔には、充実感とともに重ねられた年齢も深く刻まれていました

が： 次回の幹事はクイズダービーで負けたクラスの皆さんですよ！

【高67期】

酒井 啓吾

「同窓会だより」をご覧の皆様、こんにちは。昨年末行われました、七尾高校第67期同窓会の報告をさせていただきます。副代表幹事の酒井啓吾です。あまり何を報告すればいいのか分かっていないのですが、自分なりに報告を始めさせていただきます。どうか最後までお読みいただければと思っております。

まず同窓会の準備の話なんですけど、なんと昨年の夏ごろからプロジェクトはスタートしてまして、ハガキの手配や先生方との連絡、また会場となった海望さんとの打ち合わせなど、年末にかけてたくさんやるがありました。幹事のみなさんが本当にいろんなところで頑張ってくれていて（僕はグループラインで連絡とかしてただけでした笑）、返信ハガキすべて預かってもらったり、当日まで海望さんと細かい連絡とつてくれたり、買い出しとかやってくれたり、本当にお疲れ様です。ありがとうと言っておきたいです。いろいろ見ましたので。

そして当日、無事に同窓会はスタートしました。卒業ぶりに会う同級生や、先生方と久々にお話できて、高校の時に戻ったような気持ちになれました。普通に幹事とか忘れてみなさんとお話してま



した。他のみんなも先生方にお酒注ぎに行つて、嬉しそうにお話したりとかしているのを見ると、あーやつてよかったなあと思えました。

改めて、当日参加していただいた先生方、そして67期生のみなさんにお礼申し上げます。本当にありがとうございます。みなさんお元気そうでなによりでした。また機会があればみんなが集まりたいなーと思えました。



【七尾・中能登3040会】
3040会幹事会

平成31年3月1日(金) 番伊にて3040会幹事会が佐原博之(高33期)会長のあいさつ、鰻目剛(高30期)副会長の乾杯で開催された。

会議の目的は、七尾高校創立120周年記念同窓会を如何に成功させるかであり、期別ごとに出席目標人数を宣言するなど七高生の団結力が感じられる会議及び懇親会となった。

3040会の役員は、七尾市で企業経営、医師、金融機関、教員など様々な分野で活躍するメンバーで構成されているが、最近話題となっている七尾駅前の問題や地域活性化への課題について熱い

議論が交わされた。問題解決には、地域はもとより、全国で活躍されている七高生の力が必要であり、故郷七尾を元気にしていく話に花が咲いた。

9月に開催される同窓会はもとより、七尾市では春からゴールデンウィークにかけて、小丸山城址公園の桜まつり、青柏祭(でか山)、花嫁のれん展など見どころ満載の行事があり、幹事会メンバーの中にもでか山や花嫁のれん展に携わっている方も多数います。多くの方が七尾を訪れること、七尾高校の卒業生一人ひとりがその魅力を発信することで、七尾の活性化が図られますので是非、足を運んでいただきたいと思います。

【誼会】(七高旧教職員会の会)

平成30年4月11日(水)

いかわちも流しとター登籠七尾城



誼会



第3回誼会

松浦 正武

花見を兼ねての開催でした。小雨に遭い少々冷えましたが、子ども交流センターでは昔話に花が咲き、予定していた工作も山本登記男さんの主導で、どうにか竹笛を参加者全員分作る事ができました。

懇親会は場を城山の中腹にある七尾城に移し、庭園の満開の桜を見ながら大いに飲食し、更に口角沫を飛ばすほどの歓談もありました。事前や翌朝に入った風呂も趣があつて満足しました。少数精鋭の参加でしたが、次回の開催を約して解散しました。うち2名はそのまま旧道を通つて、七尾城址へ登つて行く元気さも残っていたようです。

参加者の面々は、坂尻忠秀、佐々木弘明、隅良彦、永井進、西村孝之、原栄一、松浦正武、八十田至、

山本登記男の以上9名でした。

平成30年8月5日(日)・6日(月)
能登演劇堂及び旅館髭髯サイドハウス

第4回誼会

危険な猛暑が続いている中での開催でした。参加者は少数で、能登演劇堂での七尾市民劇団Nの第21回公演「ゆうれい貸屋」を鑑賞しました。山本周五郎作の江戸情緒たつぷりの市民俳優の熱演に拍手喝采した後、次に場所を能登島の民宿に移し、新鮮な魚介類に舌鼓を打ち、例によって昔の懐かしい教員生活でのそれぞれの思い出を語り合いました。次回は必然的な理由(?)があれば、来年開催することも吝かでないことを、皆で心に決めて、翌朝散会しました。参加者は、川畑松晴、北村茂樹、佐々木弘明、永井進、西村孝之、松浦正武、山口嘉一の7名でした。

誼会



令和元年 期別同窓会開催のご案内

期	開催日	会場	幹事および連絡先
高7期	令和元年9月21日(土)	石川県七尾市 和倉温泉「のと楽」	大井悦夫・大橋覚・佐原吉博 ※詳細は後日連絡いたします
高13期	令和元年9月22日(日)	石川県七尾市 和倉温泉「加賀屋」	※詳細は後日連絡いたします
高15期	令和元年9月22日(日)	石川県七尾市 和倉温泉「あえの風」	※詳細は後日連絡いたします
高37期 中能登同窓会	令和元年8月15日(木)18:00~	杉野屋 (良川駅近く)	三谷康彦・諏訪勝志・小西信弘・窪丈雄・元平暢子 ※詳細は後日連絡いたします

恩師を訪ねて

宮田一男先生 五十年目の授業

記・做田 進 (高22)

宮田一男先生

昭和27年4月から44年3月在職

教科・保健体育

バスケットボール部顧問

私は、七尾高校に昭和42年に入

学しました。1年生の時、体育の

授業は宮田一男先生でした。先生

のご指導から多くのことを学びま

した。そして私は会社員になり、

年齢とともに会社のリーダーにな

っていききました。先生のお言葉

を思い出しながら社員の教育をし

てまいりました。しかし自分の力

量に、度々歯がゆくることがあ

りました。

そこでもう一度、「人の教育」

と「これからの自分」についてお

教え願いたく、思い切って先生を

訪ねることにしました。

*七高時代、先生の授業は大変厳

しかったです。しかしいつも笑顔

でいらっしやいました。どのよう

なお考えで生徒指導をされていた

のかをお尋ねしました。

宮田先生 「当時七尾高校は能州大

学と呼ばれていました。生徒達は

将来、日本や世界を担うことにな

ります。生徒達を国の財産と考

え、全員を大切にしようと思いま

した。私達、教師のテーマは『ど

のように優秀な人材づくりをする

か』でした。それは教師自らが、

生徒の取り組む姿勢や長所を見つ

け出し、それを評価するというこ

と。そして『褒める』ことです。

それは生徒にとって永遠の宝もの

になるはずですよ。もちろん技術面

の評価も大切です」。

*次に先生ご自身のモットーにつ

いてお尋ねしました。

宮田先生 「それは心技体のバラ

ンスが良い、ということですよ。現役

時代、仕事で遅くなり深夜の帰宅

が度々あった。それでも翌日は平

然と出勤していました。若い時か

ら体力、特に健脚に自信がありま

した。そのためなのか、現在膝に

きてしまったようです。その反省

から、何事もほどほどにしてお

ばよかったですと思っています。中庸

の精神が大切です」。

*最後に、私は現在六十七歳です。

「これから何を大切に生きてゆけ

ばよいのでしょうか」とお尋ねし

ました。

宮田先生 「みなさんをお願いした

いこと。とにかく長生きをして下

さい。そしてその方法を考えて実

行して下さい。私は、金沢市教育



平成30年9月16日 ご自宅に訪問

委員会時代、徳田駅から遠方の金沢駅まで毎日通勤しました。しかし、頑張ることと無理をすることは違います。進んで人と競争しなくてもよいのです。万が一、人に負けても自信を失う必要もありません。しかし、大切なことは自分に負けてはいけません。目標を立て、自分自身と闘って下さい。立てた目標は、ゆっくと達成すれば、それでよいのです。とにかく、あきらめずに、頑張ってください」

先生は、来る2020年の東京オリンピックを楽しみにしていますとのことでした。これらのお言葉をよく考えて実りある人生にしていきたいと思えます。

宮田先生、本日は「五十年目の授業」本当にありがとうございました。お会いするのは約50年振りでしたが、快くお受けして頂き心より感謝とお礼を申し上げます。

同窓生が経営する宿泊施設のご紹介

七尾市（駅前、和倉温泉）にて同窓生が経営しております宿泊施設をご紹介します。本校創立120周年記念式典（9/21・土曜）や同窓会（9/22・日曜）にあわせてのご宿泊、また同期会の会場にてご利用下さい。ご予約、お問い合わせは、各旅館・ホテルにてお願い致します。

1. 七尾駅周辺

ホテルアリヴィオ	☎0767(53)0123	濱暉元〔高14〕・濱哲史〔高47〕
さたみや旅館	☎0767(52)3434	佐田味良章〔高24〕

2. 和倉温泉

おくだや	☎0767(62)2062	奥田一博〔高50〕
お宿 すず花	☎0767(62)2420	山下幸一〔高47〕
加賀屋	☎0767(62)1111	長谷川(小田)明子〔高34〕・長谷川未怜〔高70〕
加賀屋姉妹館 あへの風	☎0767(62)3333	
加賀屋別邸 松乃碧	☎0767(62)8000	
きまま、旅館ライフ 虹と海	☎0767(62)8888	
多田屋	☎0767(62)3434	多田健太郎〔高47〕・山上(多田)理恵〔高49〕・杉山(多田)真梨子〔高54〕
天空の宿 大観荘	☎0767(62)1212	大井徳幸〔高21〕・大井貴雄〔高51〕・大井真由美〔高48〕・萩(大井)直子〔高53〕
日本の宿 のと楽	☎0767(62)3131	林(谷崎)加奈子〔高51〕・福武(谷崎)有里子〔高54〕
能州いろは	☎0767(62)1682	直木(大谷)慶子〔高10〕
花ごよみ	☎0767(62)2083	北村麻美〔高54〕・荒木(北村)真弓〔高55〕
ホテル海望	☎0767(62)1515	田中道夫〔高23〕・田中(佐藤)美智子〔高24〕・倉本(田中)三賀〔高54〕・田中佑由子〔高62〕・田中(宮田)三郎〔中46〕
ゆけむりの宿 美湾荘	☎0767(62)2323	多田直未〔高52〕・多田有希〔高55〕
宿守屋寿苑	☎0767(62)3322	帽子山優〔高41〕・帽子山(塚)美和子〔高19〕
味な宿 宝仙閣	☎0767(62)1225	
大正ロマンの宿 渡月庵	☎0767(62)1788	

母校は今!!



S SHシンガポール海外研修 / 8月



NSHイギリス海外研修 / 10月



平成31年度
新旧学校長
大島文校長(高29)から山和入校長(高31)へ
平成31年4月6日 於…番伊
同窓会・PTA役員・職員約70名出席のもと盛大に開催されました。

第25代 大島校長 (右)
第26代 山口校長 (左)

平成31年度
新旧学校長
歓迎会



高校相撲金沢大会 / 5月



遠足 / 4月



校内陸上競技大会 / 6月



総体・総文社行式 / 5月



七高祭(書道パフォーマンス) / 8月



七高祭(合唱大会) / 8月

大学合格者数

(平成31年4月現在)

国立大学	31年度	30年度	29年度	公立大学	31年度	30年度	29年度
北海道大	3	3	6	高崎経済大	2	5	1
東北大	2	1	5	首都大東京	1		
茨城大	1	1		富山県立大	6	7	6
筑波大		1	1	石川県立大	2		1
群馬大	1			石川県立看護大	9	5	1
千葉大	1	4	2	金沢美術工芸大		1	
お茶の水女子大				公立小松大	4	11	
東京農工大	1		1	福井県立大	2		3
電気通信大		1		都留文科大	7	1	2
東京大		2	1	京都府立大			
上越教育大	2	4	3	大阪市立大		2	1
新潟大	4	3	5	大阪府立大	1	1	
富山大	16	29	14	その他	22	17	27
金沢大	31	25	34	合計	56	50	42
福井大	3	4	4				
山梨大				私立大学	31年度	30年度	29年度
信州大	7	2	2	青山学院大			1
岐阜大	1			慶応大			4
静岡大	3			中央大	1	1	4
愛知教育大	1	1		東京理科大	1	1	4
名古屋大	2	3	1	日本大	5	4	10
三重大	1	1		法政大		1	
滋賀大	1		1	明治大		2	4
京大	1	3	2	立教大	1	3	
大阪大	6	8	5	早稲田大			1
大阪教育大	2		4	中京大		3	3
神戸大	4	4		同志社大	6	10	4
広島大	1			立命館大	32	38	30
徳島大				関西大	7	12	2
大分大				関西学院大	9	1	1
その他	10	2	5	その他	310	253	255
合計	105	102	96	合計	372	329	323



修学旅行(九州) / 10月



キャリア教育講演会 / 6月

PTA役員

役職	氏名
会長	伊藤 隆行 (高42)
副会長(学習)	今井 徹 (高42)
副会長(生活)	窪 きよ美 (高37)
副会長(生活)	田畑 哲志
副会長(生活)	高橋 祐子 (高44)
副会長(学習)	津田 晃 (高41)
副会長(情報)	芝垣 圭太 (高43)
監事(学習)	摩郷 修 (高45)
監事(情報)	吉田 茂和 (高39)
監事(学習)	名山 智子
会計(情報)	竹原 了珠
会計(事務長)	坂本 靖
書記(PTA係)	青木 信幸 (高38)
書記(PTA係)	細川 麗子
書記(PTA係)	田賀 大地
書記(PTA係)	作田 美幸
書記(PTA係)	山本 峻
書記(PTA係)	笠間 路行 (高34)

ご寄贈 (平成30年4月～31年3月)

- 野村 治雄 (高10) 古田秀雄著 (高12) 『母ちゃんと小さなお百姓さん』(つぶのえ文庫)
- 姥浦 昭二 (高11) 自著 『地道にこつこつ 建築一筋50年』(石川印刷株)
- 津田 文雄 (高20) 杉本勇壽著 (高3) 『県庁回廊60年の足跡』(青柳書房)
- 石田 隆一 (高22) 自著 『怪物「腹が一つで背中が二つの」』(鳥影社)
- 自著 『夢の弾力』(鳥影社)
- 櫻井 淳二 (高48) 石川県立七尾高等学校同窓会会員名簿(平成5年版)等8冊
- 高28期有志 寄付金

【剣道部】

- 四高旗並びに金大旗争奪春季大会
松澤 幸 優秀選手賞
- 石川県高等学校総合体育大会
男子団体
2回戦 七尾 0-4 航空石川
女子団体 ベスト8
準々決勝 七尾 1-4 金沢桜丘
- 県高校新人大会
男子団体
1回戦 七尾 0-1 金沢二水
女子団体
1回戦 七尾 0-4 県立工業

【ボート部】

- 石川県高等学校総合体育大会ボート競技
女子シングルスカル
谷一 菜緒 3位 <北信越出場>
寺井 珠海 4位
女子ダブルスカル
大西・土倉 4位
女子総合 3位
- 北信越高校総体
女子シングルスカル
谷一 菜緒 C決勝2位
- 石川県高等学校新人体育大会ボート競技
女子シングルスカル
谷一 菜緒 優勝 <中部選抜出場>
女子ダブルスカル
大西・土倉 5位
女子舵手付きクォドルブル
青山・松岡・金崎・土井・瀧野 3位
男子舵手付きクォドルブル
袋井・中島・橋爪・藤田・小道 4位
- 中部高校選抜競漕大会
女子シングルスカル
谷一 菜緒 準決勝進出 ベスト12

【バレーボール部】

- 石川県高等学校総合体育大会バレーボール競技
男子 決勝トーナメント
準々決勝 七尾 0-2 金沢桜丘 ベスト8
女子 決勝トーナメント
1回戦 七尾 0-2 小松明峰
- 県高校新人大会
男子 決勝トーナメント
準々決勝 七尾 0-2 小松大谷 ベスト8
女子 決勝トーナメント
1回戦 七尾 1-2 金沢西

【サッカー部】

- 石川県高等学校総合体育大会
男子
3回戦 七尾 0-2 野々市明倫
女子
1回戦 七尾 0-15 星稜
- 石川県高等学校新人体育大会
男子 予選リーグ 3位
女子 リーグ戦 5位
七尾 0-19 金沢伏見
七尾 1-3 大聖寺
七尾 1-2 金市立工・内灘
七尾 0-12 星稜

【バドミントン部】

- 石川県高等学校総合体育大会バドミントン競技
男子団体
2回戦 七尾 2-3 星稜
女子団体
2回戦 七尾 0-3 鷗学園
- 県高校新人大会
男子団体
2回戦 七尾 1-3 石川高専
女子団体
1回戦 七尾 0-3 小松商業

【吹奏楽局】

- 県高校総文 第42回吹奏楽演奏会 出場
- 第66回石川県吹奏楽コンクール
B編成の部 銀賞
- 第53回石川県アンサンブルコンテスト
口能登支部大会
フルート2重奏 金賞
クラリネット5重奏 銀賞

【放送局】

- 第65回NHK杯全国高校放送コンテスト石川県大会
アナウンス部門 下川 智穂 優良賞



県総文 放送コンテスト(アナウンス部門) 優良賞

- 田淵 衣純 優良賞
- 創作ドラマ部門 優秀賞
- 第65回NHK杯全国高校放送コンテスト
アナウンス部門 下川 智穂 出場
田淵 衣純 出場
- 創作ドラマ部門 出場
- 第42回全国高等学校総合文化祭
アナウンス部門 平場 朱莉 出場
- 石川県高校放送コンテスト新人大会
朗読部門 畑中 愛 優秀賞
吉野 綾華 優良賞
- アナウンス部門 田淵 衣純 入選
- 第15回北信越地区高等学校選抜放送大会福井大会
朗読部門 畑中 愛 出場
吉野 綾華 出場

【外国語研究部】

- 第38回イングリッシュフェスティバル
スピーチ部門 上野 美果 3位
- 第25回英語暗唱コンテスト
守田 楓花 入賞(決勝進出)

【合唱部】

- 第35回石川県合唱フェスティバル
パフォーミング賞
- 県高校総文 第82回石川県高等学校合同音楽会 出場

- 第26回石川県高等学校声楽コンクール
中村 茜 優良賞

【郷土研究部】

- 石川県秋季合同研究発表会
梅野乃愛、杉森開、大畑あかり、角屋 心愛、
中野谷和奏、大坪祐太
優秀賞 <平成31年度全国高等学校総合文化祭出場>

【写真部】

- 能登地区高校美術展
写真部門 松浦 萌 優秀賞

【茶道部】

- 第25回国際ソロプチミストチャリティ講演会&
お茶会 7名参加
- 第36回高文連茶道部茶会 26名参加
- いしかわ子ども交流センター七尾館七夕お茶会
担当 担当者7名

【美術部】

- 第38回石川県総合文化祭高等学校総合美術展
美術工芸部門
共同制作の部
小倉 彩菜・山岸 千夏 優秀賞
- 個人制作の部
柳瀬 光藍 佳作
山本 早恵 佳作
- 能登地区高校美術展
美術部門
橋本 愛奈 優秀賞
山本 早恵 優秀賞
仙崎まりあ 優良賞
- 第18回北陸三県絵画デザインハイスクール選手権
田村 響稀 奨励賞

【書道部】

- 第38回石川県総合文化祭高等学校総合美術展
書道部門
柴田 蒔尋 優良賞
山岸 小夏 佳作
染谷 佳那 佳作
- 第42回全国高等学校総合文化祭
芳岡 真穂 出品
- 能登地区高校美術展
書道部門
小室 美月 最優秀賞
岡田 知里 優秀賞
岡田 美華 優秀賞
- 第64回七尾市美術展覧会
高校生の部
十丸あかり 大賞
大畑あかり 準大賞
- 高校生書の部
芳岡 真穂 優秀賞
木村 紅巴 秀作
山岸 小夏 佳作
柴田 蒔尋 佳作
岡田 実華 佳作

【文芸部】

- 石川県高文連芸芸部主催「文芸コンクール」
散文部門 優良賞 橋口 天音「ambitious」
<平成31年度全国高等学校総合文化祭場決定>

【SSC】

- 石川県高等学校文化連盟理科部総合文化祭行事
高校生のための春の実験・実習セミナー
19名参加
- 石川県高等学校文化連盟理科部秋期行事
高校生のための秋の実験・実習セミナー
15名参加
- 全国高等学校総合文化祭
自然科学部門(生物)
角間、船山、延田、松本凜 出場

- SSH(全国)生徒研究発表会
二俣、善端、池島、山田 参加
- 海の宝アカデミックコンテスト2018
南、小淵、本多、杉田 審査員特別賞
- The 5th Symposium for Women Researchers
小淵、松田 参加
- SCI - TECH RESEARCH FORUM 2018
大島健、大島美、水野、森本 参加
- 京都産業大学益川塾第11回シンポジウム
長谷川、箕田、山屋、吉野、井田、
久水、古田、松田 参加
- 北信越SSH生徒研究発表会
荒木、市川、矢田、山口、河崎、
竹中、中島、長田、小淵、杉田、
本多、南 参加

【福井県合同課題研究発表会】

- 小淵、刀祢、殿田、丸田、川端、
佐藤、福井、水内、小倉、日光、
林脇、若林 参加

【日本古生物学会例会】

- 大西、小石、中橋、山辺 参加

【日本地理学会2019年春季学術大会高校生

- ボスターセッション
小淵、杉田、本多、南 参加

【北信越地区高等学校自然科部研究発表会

- 優秀賞・ベストプレゼンテーション賞
長谷川、箕田、山屋、吉野、小淵、
杉田、本多、南、井田、久水、
古田、松田 参加

【第7回生徒研究発表会(TSS)】

- 大島健、大島美、水野、森本
市川、矢田、山口 参加



SSH・NSH成果発表会

【その他】

- 第64回読書感想文コンクール
自由読書の部
千葉日菜子 優良賞
安達 瑞穂 優良賞
- 課題読書の部
畑中 愛 優良賞
西澤 明里 優良賞
- 第30回読書感想画中央コンクール・石川県審査会
指定読書の部
水本愛里紗 優秀賞(県代表)
- 自由読書の部
仙崎まりあ 優秀賞(県代表)
- 第38回折口父子記念短歌大会
中高生の部
西村 成葉 秀逸
- 平成30年度税に関する高校生の作文
後山 唯 優秀賞

【吟詠剣詩舞】

- 第42回全国高等学校総合文化祭
吟詠剣詩舞部門出場
前濱明日香 文化連盟賞

【水泳競技】

- 石川県高等学校総合体育大会水泳競技
女子400m自由形
遠藤 千砂 3位 <北信越出場>
女子800m自由形
遠藤 千砂 3位 <北信越出場>
- 北信越高校総体
女子400m自由形
遠藤 千砂 出場
女子800m自由形
遠藤 千砂 出場
- 県新人大会
女子400m自由形
遠藤 千砂 3位
女子800m自由形
遠藤 千砂 準優勝

【相撲部】

- 第102回高等学校相撲金沢大会
予選1回戦 七尾 0-3 小牛田農林(宮城)
七尾 0-3 福井農林(福井)
七尾 0-3 愛工大名電(愛知)
- 出場選手 先方 横山 陽己
中堅 前田 直耶
大将 山本 樹
交代 柴田 京

平成30年度 大会結果

県大会・北信越大会については、団体成績は最終結果、個人成績はベスト8までを記載しております。

【野球部】

- 第138回北信越地区高等学校野球石川県大会
3回戦 七尾 2-9 津幡
- 第100回全国高等学校野球選手権記念石川大会
3回戦 七尾 4-9 金沢市立工業
- 第139回北信越地区高等学校野球石川県大会
3回戦 七尾 0-16 金沢

- 第26回石川県高等学校野球一年生大会
予選 七尾 1-14 羽咋

【バスケットボール部】

- 石川県高等学校バスケットボール大会（張江杯）
男子 ベスト16
2回戦 七尾 56-68 小松工業
女子 ベスト16
1回戦 七尾 49-60 小松明峰
- 石川県高等学校総合体育大会
男子 ベスト8
4回戦 七尾 61-79 金沢学院
女子 ベスト16
3回戦 七尾 51-85 金沢商業
- 県選抜大会
男子 ベスト8
4回戦 七尾 68-77 金市工業
女子 ベスト16
3回戦 七尾 41-86 金沢商業
- 県新人大会
男子 ベスト16
3回戦 七尾 65-84 星稜
女子 ベスト16
3回戦 七尾 52-101 金沢西
- 県新人選抜七尾大会
男子 ベスト16
1回戦 七尾 42-85 金市工業
女子 ベスト16
1回戦 七尾 47-66 小松商業

【陸上競技部】

- 石川県高等学校総合体育大会陸上競技
男子
1500m 柴田 龍 6位 <北信越出場>
400mH 竹中 雅士 6位 <北信越出場>
3000mSC 二俣 真 7位
4×400mリレー（竹中・武村・永坂・柴田）7位
三段跳 花島 育斗 8位
女子



県総体 陸上競技(5000m競歩) 優勝、準優勝

- 5000mW 西 希望 1位 <北信越出場>
西 未来 2位 <北信越出場>
西澤 明里 5位
800m 前濱明日香 5位 <北信越出場>
100mH 吉本 陽菜 5位 <北信越出場>
3000m 町 優花 8位
4×100mリレー（森井・福井・吉本・根布谷）6位 <北信越出場>
4×400mリレー（吉本・前濱・林・根布谷）7位
- 北信越総体陸上競技
女子
5000mW 西 未来 3位 <インターハイ出場>
西 希望 4位 <インターハイ出場>
- 全国高校総体陸上競技
女子
5000mW 西 未来 12位
西 希望 17位
- 第79回石川県陸上選手権大会
女子
5000mW 西 希望 1位
西 未来 2位
西澤 明里 7位
4×100mリレー（森井・福井・吉本・根布谷）7位
- 第73回国民体育大会石川県予選会
男子
やり投げ 笹谷 幹 2位
400mH 野形 啓 8位
女子
5000mW 西 未来 1位

- 100mH 西澤 明里 3位
吉本 陽菜 3位
400mH 吉本 陽菜 2位
- 石川県新人大会陸上競技
男子
三段跳 花島 育斗 3位 <北信越出場>
やり投げ 福井 雄太 8位
女子
5000mW 西 未来 1位 <北信越出場>
西 希望 3位 <北信越出場>
100mH 吉本 陽菜 4位 <北信越出場>
3000m 町 優花 4位 <北信越出場>
1500m 町 優花 5位 <北信越出場>
400mH 吉本 陽菜 2位 <北信越出場>
林 玖瑠美 7位
ハンマー投 福井 新子 5位 <北信越出場>
森井保乃華 7位
4×400m（森井・林・吉本・福井）7位
総合 5位
トラック 3位
- 北信越新人大会陸上競技
女子
5000mW 西 未来 2位
400mH 吉本 陽菜 7位
- 石川県高校駅伝大会
女子（町・西希望・林・西澤・西未来）6位
- 第73回石川県耐寒継走大会七尾大会
女子 高校1部 優勝（町・西希望・林・西澤）
- 【ソフトテニス部】
- 県高等学校シングルス選手権大会（4月）
男子 瀧下 斗真 2位
森口 聖士 3位
大森 海誠 ベスト8
- 石川県高等学校総合体育大会
男子団体 優勝 <北信越・インターハイ出場>
決勝 七尾 2-1 能登
男子個人
大森・瀧下組 優勝 <北信越・インターハイ出場>
平田・高山組 ベスト16 <北信越出場>
森口・青木組 ベスト16 <北信越出場>
川上・鶴野組 ベスト16 <北信越出場>
寺口・土屋組 ベスト16 <北信越出場>



県総体 ソフトテニス 男子団体 優勝

- 女子団体 3位 <北信越出場>
準決勝 七尾 1-2 能登
北信越代表決定戦 七尾 2-0 金沢商業
- 女子個人
山辺・藤岡組 ベスト8 <北信越出場>
長澤・船下組 ベスト8 <北信越出場>
弥田・道下組 ベスト16 <北信越出場>
- 北信越高校総体
男子団体 3位
準決勝 七尾 0-2 高岡商業（富山）
男子個人
大森・瀧下組 ベスト8
森口・青木組 出場
川上・鶴野組 出場
寺口・土屋組 出場
平田・高山組 出場
- 女子団体
1回戦 七尾 0-3 長岡商業（新潟）
- 女子個人
山辺・藤岡組 3回戦進出
長澤・船下組 出場
弥田・道下組 出場
- ハイスクールジャパンカップソフトテニス2018
大森・瀧下組 出場
- 全国高校総体
男子個人
大森・瀧下組 5回戦進出
男子団体
1回戦 七尾 1-2 富士宮北（静岡）
- 県新人大会
男子団体 2位
決勝 七尾 0-2 能登
男子個人
森口・青木組 3位
寺口・鶴野組 ベスト8
女子団体 優勝

決勝 七尾 2-1 金沢学院

- 女子個人
長澤・道下組 ベスト8
- 県選抜インドア選手権大会
男子団体 3位
準々決勝 七尾 2-0 羽咋工業
決勝リーグ 七尾 2-1 小松
七尾 0-3 能登
七尾 1-2 金沢学院
- 男子個人
森口・青木組 ベスト8 <北信越出場>
寺口・鶴野組 ベスト8 <北信越出場>
- 女子団体 3位
準々決勝 七尾 2-0 石川高専
決勝リーグ 七尾 1-2 能登
七尾 0-3 金沢学院
七尾 2-1 鷺学園
- 女子個人
長澤・道下組 ベスト8 <北信越出場>
弥田・田村組 ベスト8 <北信越出場>
山辺・上森組 ベスト16 <北信越出場>
- 北信越選抜インドア大会
男子個人
森口・青木組 ベスト8
寺口・鶴野組 出場
- 女子個人
長澤・道下組 出場
弥田・田村組 出場
山辺・上森組 出場
- 【卓球部】
- 石川県高等学校総合体育大会卓球競技
男子団体 学校対抗 3位
準決勝 七尾 0-3 金沢学院
北信越大会代表決定戦 七尾 2-3 県立工業
女子団体 学校対抗 3位 <北信越出場>
準決勝 七尾 0-3 金沢学院
北信越大会代表決定戦 七尾 3-1 六水
- 中部日本卓球選手権大会
ジュニア女子シングルス
堅田 明里、藤岡 真佑、堀田 歩那 出場
- 北信越高等学校体育大会
女子団体 学校対抗
2回戦 七尾 0-3 松商学園（長野）
- 県新人大会
男子団体 ベスト8
4回戦 七尾 1-3 金沢泉丘
シングルス 横山 航大 ベスト32 <北信越選抜大会進出>
女子団体 ベスト8
3回戦 七尾 1-3 鹿西
- 北信越新人大会
シングルス 横山 航大 出場
- 【空手道部】
- 石川県高等学校総合体育大会空手道競技
男子団体形 3位 <北信越出場>
団体組手 2位 <北信越出場>
個人形 岩端 陸斗 ベスト8
男子総合 2位
女子団体形 2位 <北信越出場>
団体組手 2位 <北信越出場>
女子総合 3位
- 北信越高等学校体育大会
空手道競技会
男子団体組手
1回戦 七尾 1-4 新潟第一（新潟）
女子団体組手
1回戦 七尾 1-3 新潟第一（新潟）
男子団体形
1回戦 七尾 1-4 高岡第一（富山）
女子団体形
1回戦 七尾 0-5 根根学園（新潟）
- 石川県高等学校空手道新人大会
男子団体組手 2位 <北信越出場>
女子団体組手 3位 <北信越出場>
女子団体形 2位 <北信越出場>
男子個人組手軽量級
明星 智紀 ベスト8
岡辺 翔 ベスト8
男子個人組手中量級
本多 一翔 ベスト8
上坂 祐駿 ベスト8
女子個人組手中量級
越後奈津子 3位
宮西ひかり ベスト8
女子個人形
田中 はな ベスト8
濱田 萌希 ベスト8
- 第32回北信越高等学校空手道新人大会
男子団体組手
1回戦 七尾 0-5 松商学園（長野）
女子団体形
1回戦 七尾 2-3 新潟（新潟）
女子団体組手
1回戦 七尾 1-4 松商学園（長野）

120周年記念協賛金

(平成30年4月~平成31年3月)

ご協力いただき、ありがとうございました。

Table listing names and categories (e.g., [高校歴代校長], [高校旧職員], [高1], [高2], etc.) for the 120th anniversary commemorative donation.

Table of names and affiliations with column headers [高21], [高23], [高24], [高25], [高26], [高27], [高28], [高29], [高30], [高31], [高32], [高33], [高34], [高35], [高36], [高37], [高38], [高39], [高40], [高41], [高42], [高43], [高44], [高45], [高46], [高47], [高48], [高49], [高50], [高51], [高52], [高53], [高54], [高55], [高56], [高57], [高58], [高59], [高60], [高61], [高62], [高63], [高64], [高65], [高66], [高67], [高68], [高69], [高70].

※印は高校現職員です。平成31年4月現在

同窓会会員名簿 (令和元年版) が発行されます

7 月発行予定



1冊 5,000円 (送料込) A4版

各期ごとの恩師の一覧や
思い出の写真が収録されています。

※購入をご希望される方は、同封の払込取扱票に必要事項をご記入の上、代金をお支払いください。
ご入金確認後郵送させていただきます。お問い合わせは、七尾高校同窓会事務局までお願いします。

120周年記念協賛金 (運営協力金) 拠出のお願い

昨年は多大なご支援を頂き役員一同深く感謝申し上げます。活用内容といたしまして、・母校への支援 (部活動・スーパーハイスクール事業等) ・地区同窓会や期別同窓会への活動支援・会報「七高同窓会だより」の毎年発行等大切に使用させて頂いております。同窓会および母校のさらなる発展と未来を担う人材育成のためのご支援を引き続きお願い申し上げます。

令和元年度の同窓会開催予定

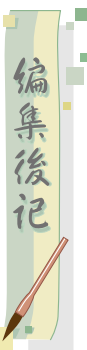
関西同窓会	日時 令和元年5月19日(日) 12:00~15:00 会場 ANAクラウンプラザホテル大阪 〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜1-3-1 ☎06-6347-1112 会費 10,000円 (第59~69期 5,000円 第70・71期 2,000円)
関東同窓会	日時 令和元年6月22日(土) 受付11:00 開始12:00 会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館) 3階富士の間 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 ☎03-3261-9921 〈地下鉄有楽町線・南北線〉「市ヶ谷駅」A1-1出口 〈JR中央線・総武線〉(各駅停車)「市ヶ谷駅」 〈都営新宿線〉「市ヶ谷駅A1-1またはA4出口 *各出口から徒歩2分 会費 ・男性 10,000円 ・女性 8,000円 ・高60期生以降の方 5,000円 ・大学院生 5,000円 ・現役大学生 2,000円
中京同窓会	日時 令和元年11月9日(土) 12:00~15:00 会場 ルプラ王山 〒464-0841 愛知県名古屋千種区覚王山通8-18 ☎052-762-3151
中能登同窓会	日時 令和元年5月26日(日) 11:00~ 会場 料亭「かめや」 会費 ・男性 4,000円 ・女性 3,000円 石川県鹿島郡中能登町高畠 ☎0767-77-1522
輪島市同窓会	日時 令和元年6月9日(日) 17:00~ 会場 海亭「のと吉」 会費 7,000円 石川県輪島市河井町4-153-1 ☎0767-22-6636
富山同窓会 設立同窓会	日時 令和元年6月16日(日) 11:30~ 会場 富山第一ホテル 会費 ・男性 7,000円 ・女性 6,000円 富山県富山市桜木町10-10 ☎076-442-4411
七尾高校同窓会 創立120周年記念	【記念式典】 日時 令和元年9月21日(土) 受付9:30~ ・式典10:00~ ・講演会12:30~ 会場 七尾高校 石川県七尾市西藤橋町工1-1 ☎0767-52-3187(学校)・52-3376(同窓会) 【同窓会総会・祝賀会】 日時 令和元年9月22日(日) ・総会10:30~ ・祝賀会12:00~ 会場 和倉温泉「あえの風」 石川県七尾市和倉町 ☎0767-62-3333
羽咋宝達志水地区同窓会	日程 令和元年10月中旬

金沢地区合同同窓会、志賀町同窓会、穴水町同窓会、能登町・珠洲市同窓会、につきましても、決定次第会員の皆様へご連絡致します。また、ホームページでもお知らせいたします。※各地区同窓会の参加申込は、七尾高校同窓会事務局でも受付しております。

編集長 大岩 為一 (高17)

40号の発行となりました。今年は創立120周年の記念式典が、9月21日(学校)22日(同窓会)和倉あえの風で行われます。平成31年1月30日、NHK歴史ヒストリアで山城「七尾城」が放映されました。能登守護大名の畠山氏が話題になり、城山へ移る前の館が、現在の七尾高校グラウンドにあったとの事です。諸説はありますが、七尾高校が話題になりました。いつもながら、事務局担当の先生方や第一印刷さんに面倒ばかりかけて今回の同窓会だよりができました。本当に有難うございます。

今年と同窓会名簿の発行もあります。前回の不備な点は改善致します。同窓会だよりの発行や七高への支援が続けられるのも、同窓生の皆様のご協力のおかげです。今後ともよろしくお願ひ致します。同窓会だよりの特集にご希望事項があれば事務局へ連絡ください。



令和元年度 七尾高校同窓会 理事・評議員会のご案内

- ・日時 8月18日(日) 10:30~
- ・場所 七尾高等学校明治講堂

※詳細は、各理事・評議員の皆様へ後日ご連絡いたします。